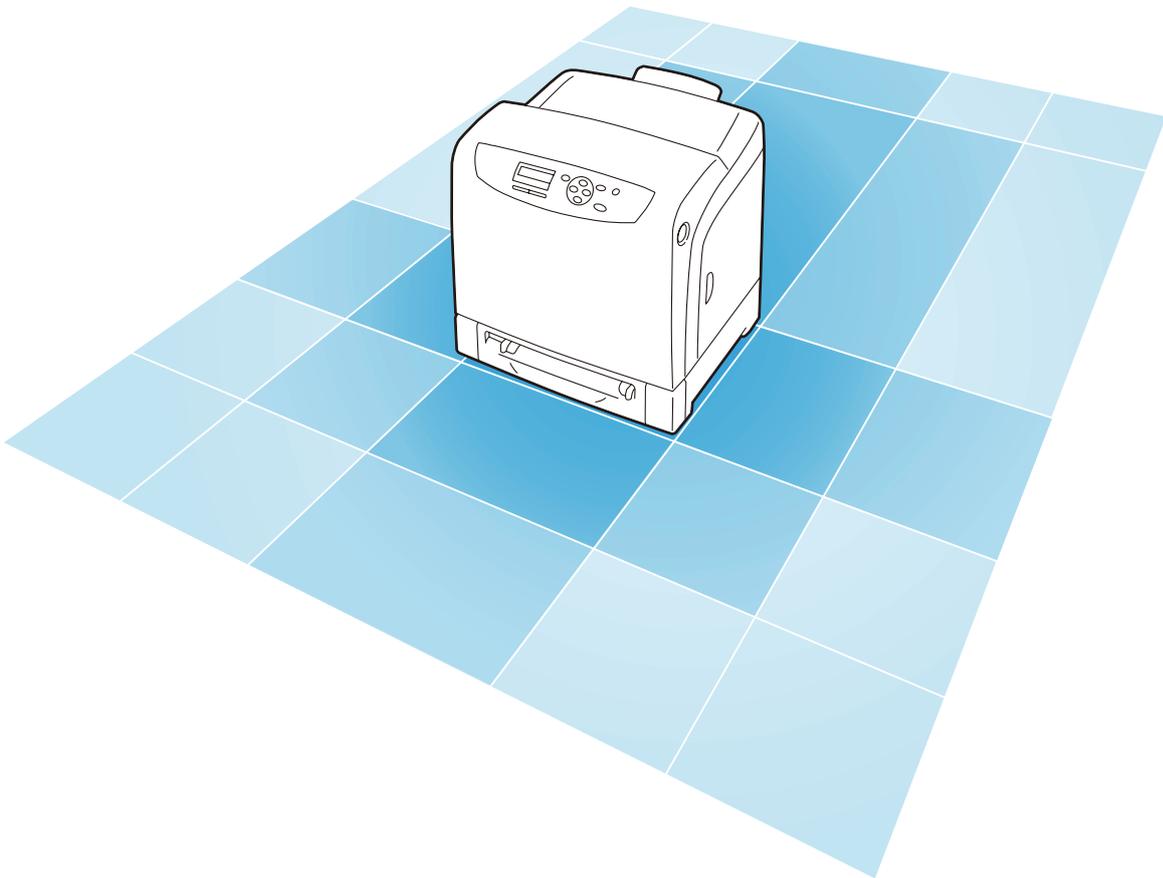
MultiWriter 5750C

カラーレーザプリンタ

ユーザーズマニュアル

DE4054J9-1
第1版

安全にかかわる表示

本機を安全にお使いいただくために、このマニュアルの指示に従って操作してください。このマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。
また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

マニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

	指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
	指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は、「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の３種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起	注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

	毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		けがをするおそれがあることを示します。
	レーザー光による失明のおそれがあることを示します。		火傷を負うおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		爆発するおそれがあることを示します。
	感電のおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。

行為の禁止	行為の禁止は、「⊘」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害が起こるおそれがあります。
	ぬれた手で触らないでください。感電のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。感電や発火のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		

行為の強制	行為の強制は、「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災のおそれがあります。		アース線を接続してください。感電や発火のおそれがあります。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら当社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

目次

はじめに

このたびは MultiWriter 5750C をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。
製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。
なお、画面例は 2008 年 10 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります。

[お願い] ☆保証書は大切に保管してください。

日本電気株式会社

本書で使用している記号

注記　：注意すべき事項を記述しています。

ポイント　：補足事項を記述しています。

➔　：参照先を記述しています。

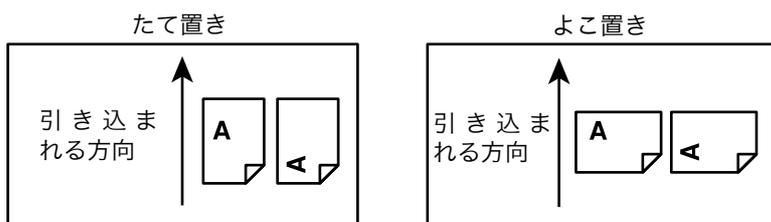
［　］　：コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、本機から出力されるレポート / リスト名を表します。

〈　〉　：キーボード上のキーや、本機の操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。

＞　：操作パネルのメニューや CentreWare Internet Services のメニューの階層を表します。

本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

□、タテ、たて置き　：本機正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

□、ヨコ、よこ置き　：本機正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

また、本書内の画面例は Microsoft® Windows® XP のワードパッドを使用しています。

ライセンスについて

● RSA BSAFE について

本機は、RSA Security Inc. の RSA® BSAFE™ ソフトウェアを搭載しています。

マニュアル体系

*1: 「スタートアップ CD-ROM」は、Windows 98/Me には対応していません。

*2: PDF マニュアルを見るには、Adobe®Acrobat® Reader® または Adobe® Reader® が必要です。お使いのコンピューターにインストールされていない場合は、「プリンターソフトウエア CD-ROM」の CD-ROM を使って、まず Adobe Reader をインストールしてください。

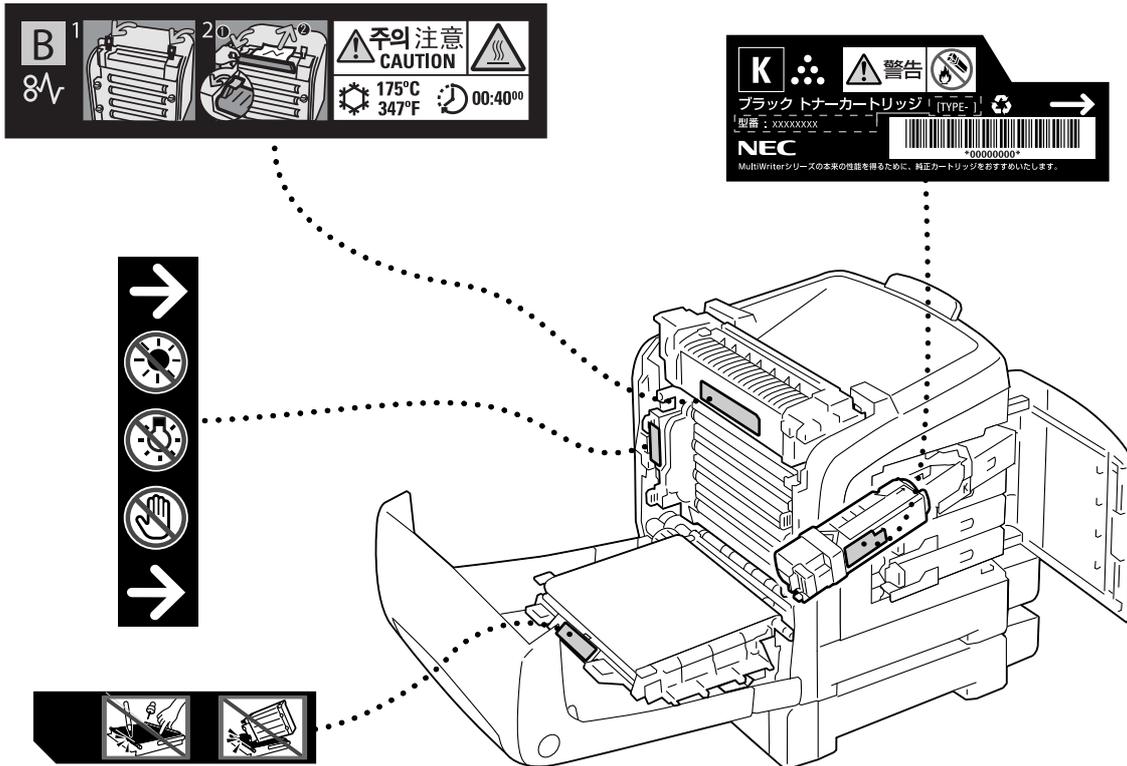
●オプション品同梱マニュアル

本機のオプション品には、設置手順書が同梱されています。

活用マニュアルの目次（参考にしてください）

安全にお使いいただくために

警告ラベルについて

MultiWriter 5750C内には、警告ラベルが貼り付けられています。これは本機を操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。
もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できない状態でしたらお買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

安全上のご注意

ここで示す注意事項は本機を安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、本機をより安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示」を参照してください。

⚠ 警告

プリンターの内部を
のぞかない

このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります（レーザー光は目に見えません）。（このプリンターは、JIS C 6802規格に基づくクラス1レーザー製品です。）

分解・修理・改造は
しない

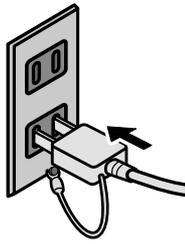
マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を
差し込まない

通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電するおそれがあります。

煙や異臭、異音が
したら電源OFF

万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

電源コードのアース線を取り付ける

万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

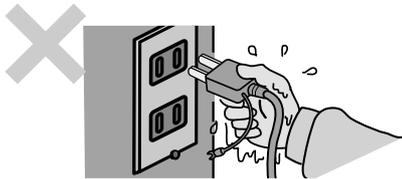
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを750mm以上地中に埋めたもの
- 接地工事（D種）を行っている接地端子

アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。また、接地接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースがとれない場所や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店またはNECの相談窓口にお問い合わせください。

ただし次のようなところには絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発のおそれがあります。）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

ぬれた手で電源プラグを触らない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

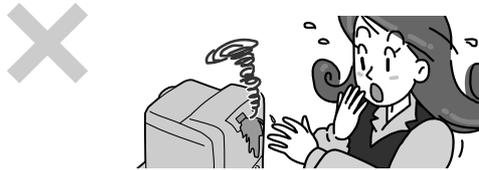
カートリッジを火の中に投げ入れない

トナーカートリッジやドラムカートリッジを火の中に投げ入れないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。

掃除機でトナーを吸い取らない

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固くしぼった布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

⚠ 注意

壊れた液晶ディスプレイには触らない

壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。万一、壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄して、医師に相談してください。

雷が鳴りだしたらプリンターに触らない

火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

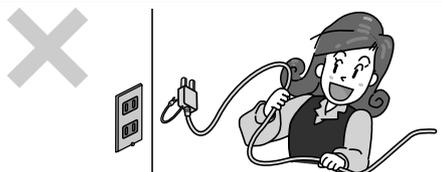
落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

電源コードに薬品類をかけない

電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

プリンター内に異物を入れない

プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときはすぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

損傷した電源コードは使わない

電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

高温注意

プリンターのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部品があり、触ると火傷するおそれがあります。

巻き込み注意

プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

用紙カセットを勢いよく引き出さない

用紙カセットを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。用紙カセットを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりけがをするおそれがあります。

腐食性ガスの存在する環境、ほこりや空気中に腐食を促進する成分、導電性の金属などが含まれている環境で使用、保管しない。

- 腐食性ガス（二酸化硫黄、硫酸化水素、二酸化窒素、塩素アンモニア、オゾンなど）の存在する環境、腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）が含まれている環境に設置し使用しないでください。
- 装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙、発火の原因となるおそれがあります。

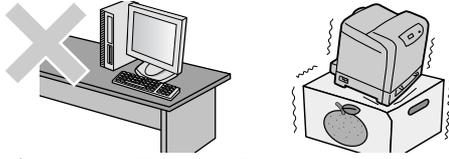
もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

直射日光が当たるところには置かない

プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

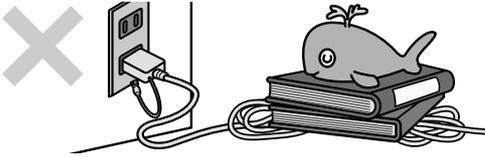
プリンターを運ぶときは 2人以上で

プリンターの質量は、約19kg（本体のみ、消耗品を含む）です。
機械を持ち上げるときは、機械正面（操作パネル側）に向かって、左右両側の下方にあるくぼみに2人で手をかけ、しっかりと持ってください。
指示した場所以外を持って持ち上げることは絶対にしないでください。

不安定な場所に置かない

プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

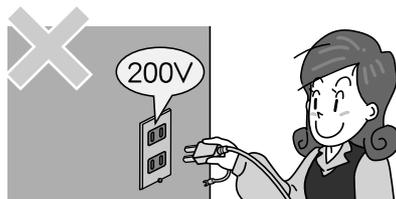
換気や通風を十分行う

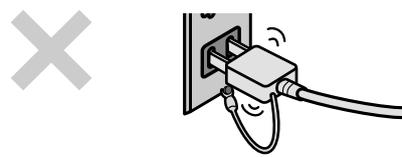
換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

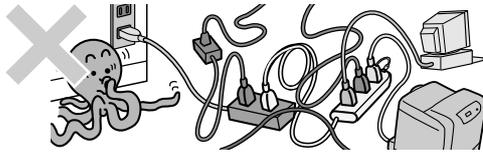
電源コードは曲げたりねじったりしない

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

専用電源コード以外は使わない

プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

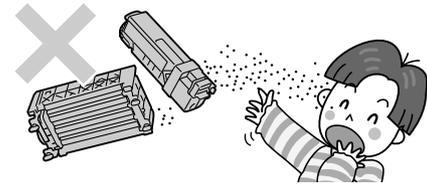
100V以外のコンセントに差し込まない

電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない

電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

延長コードを使わない

添付の電源コードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

トナーカートリッジは幼児の手に届かない場所に保管する

トナーカートリッジやドラムカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない

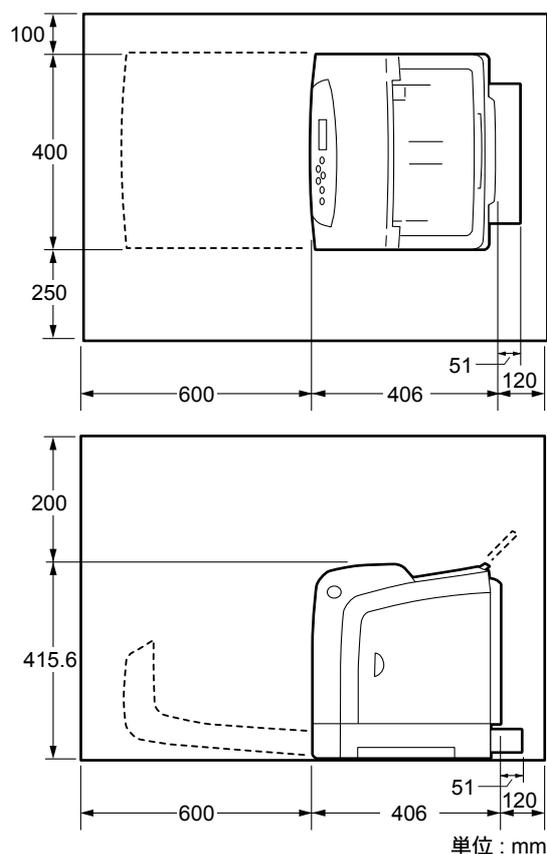
トナーカートリッジやドラムカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。
また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置

次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで15分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

設置スペースについて

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

環境について

・ 本書は、地球環境への負担軽減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。
・ 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております MultiWriter 5750C トナー（ブラック）を使用し、白黒複写を行った場合について、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122: 2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）
・ 回収したトナーカートリッジやドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
・ 不要となったトナーカートリッジやドラム（感光体）は適切な処理が必要です。トナーカートリッジやドラム（感光体）の容器は、無理に開けたりせず、必ずお買い求めの販売店、またはサービス窓口にお渡しください。

規制について

●電磁波障害対策自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

・ 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。

・ 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。

・ この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。

・ 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）

・ ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

●高調波対策自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - ❑ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
     これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
   - ❑ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - ❑ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
   - ❑ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
   - ❑ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
   - ❑ 役所または公務員の印影、署名、記名。
   - ❑ 私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

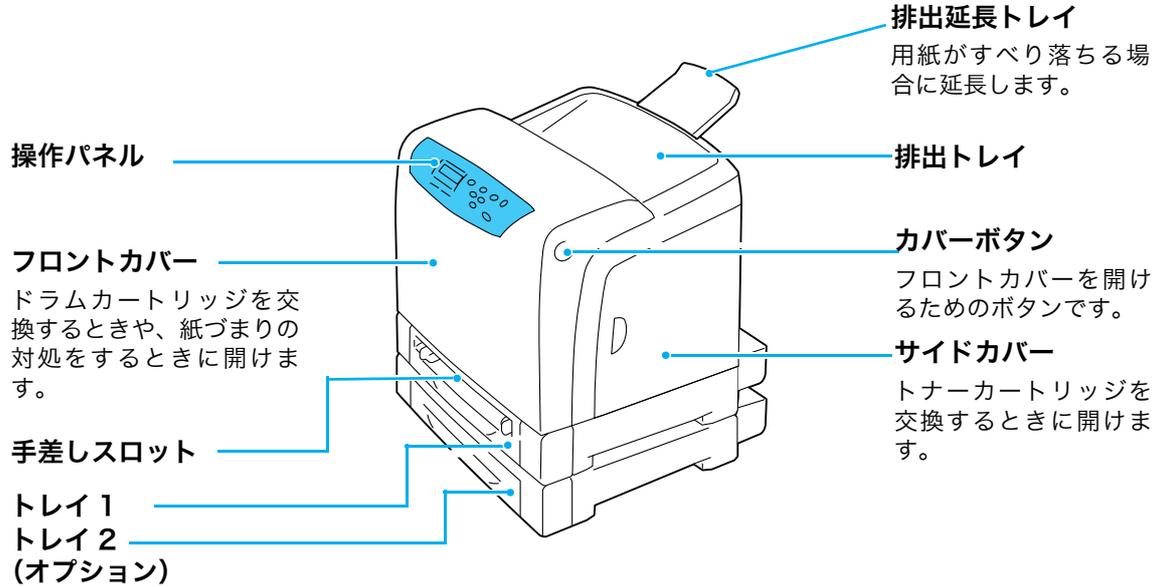
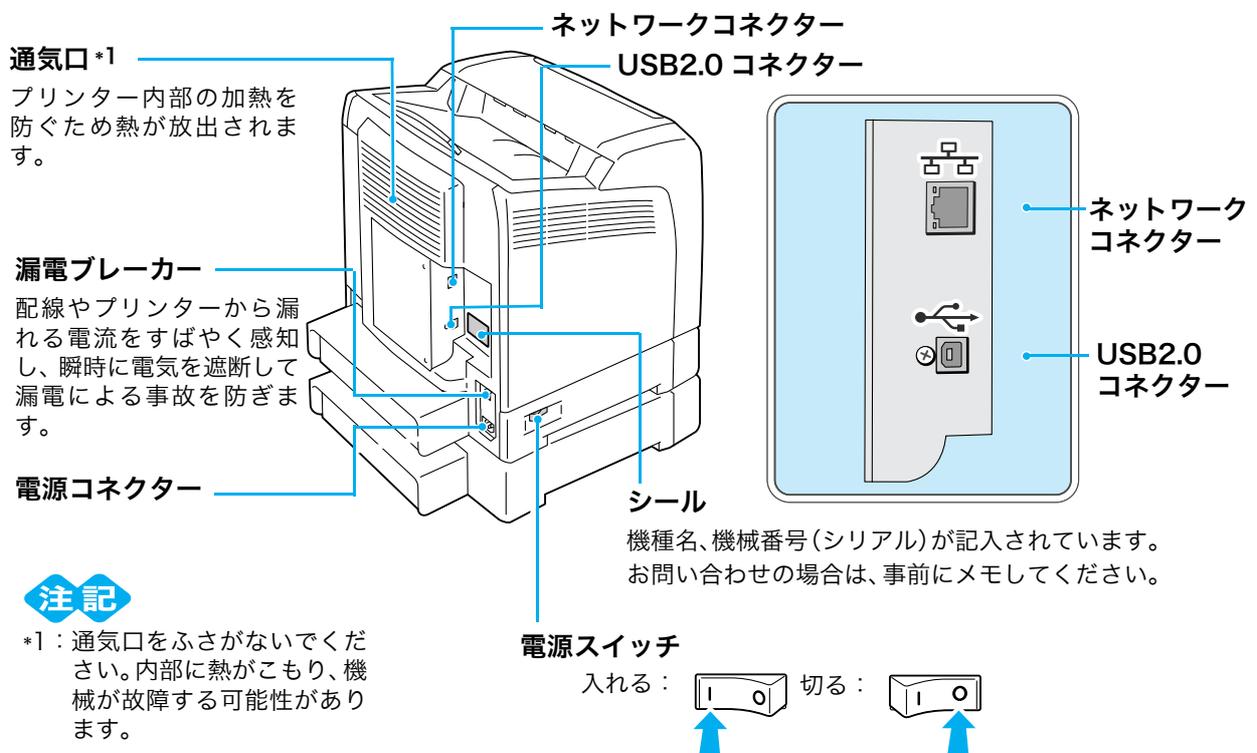
   (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

   (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

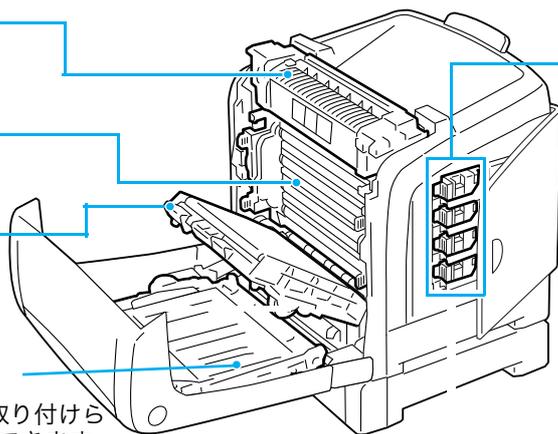
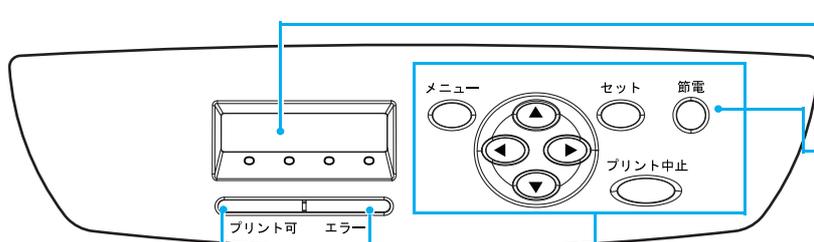
   (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。
   - ❑ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
   - ❑ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
   - ❑ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
   - ❑ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
     ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
   - ❑ 学校教科書への掲載。
     ただし、権利者への補償金が必要です。
   - ❑ 学校その他教育機関における複製。
     ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
   - ❑ 試験問題としての複製。
     ただし、権利者への補償金が必要です。

各部のなまえ

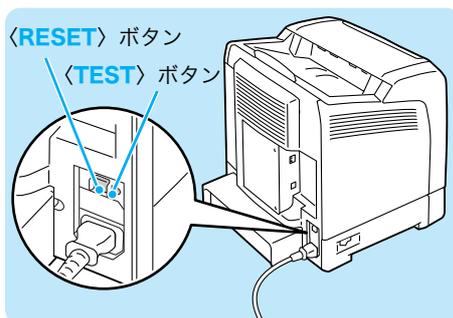
●前面

●背面

注記

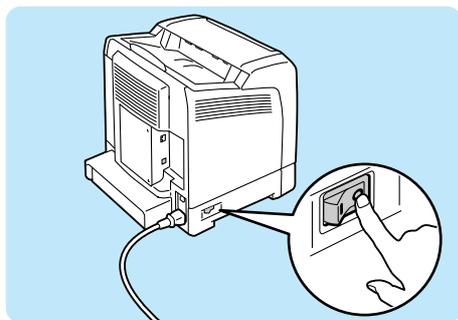
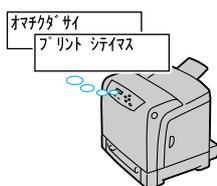
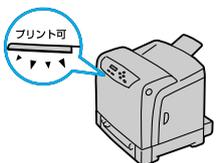
*1：通気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、機械が故障する可能性があります。

●内部

●操作パネル

節電モードについて ➔ 活用マニュアル

●漏電ブレーカーについて

本機の背面右側には、漏電ブレーカーがあります。
機械に漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災などを防ぐためのものです。
漏電ブレーカーが作動したときは、機械の絶縁状態を点検したあと、〈**RESET**〉ボタンを押してください。
機械の絶縁状態が改善されないと、またすぐに漏電ブレーカーが作動します。このような場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
また、1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、漏電ブレーカーが正常に作動するかを点検してください。正常に作動しない場合、感電のおそれがあります。
漏電ブレーカーに異常などがある場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

1. 機械の電源スイッチを切ります。
2. 機械の本体背面右側にある漏電ブレーカーの〈**TEST**〉ボタンを、先の細い棒などで押します。
3. 漏電ブレーカーの〈**RESET**〉ボタンが上がったことを確認します。
4. 確認後、漏電ブレーカーの〈**RESET**〉ボタンを押します。（テストが解除されます。）

電源を切るときのお願い

通常の操作時に電源を切るときは、操作パネルのメッセージやランプの状態で、本機が処理中でないことを確認してください。

次のようなときには、電源を切らないでください！

［**オマチクダサイ**］や［**プリント シテイマス**］と表示されているときは、本機で何か処理をしています。

〈**プリント可**〉ランプが点滅中は、本機がデータを受信しています。

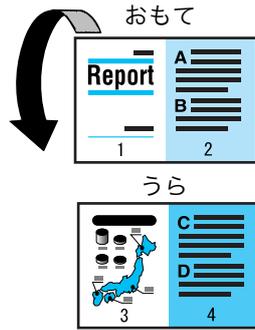
1

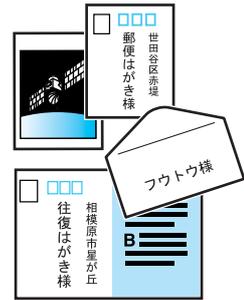
印刷のしかた

どんな印刷ができるの？

知っていると使いたくなる機能の一部を、紹介します。これらの機能は、本機のプロパティダイアログボックス*1 で設定できます。

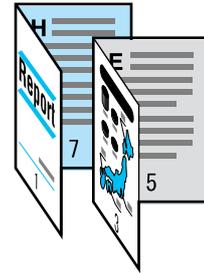
自動両面印刷機能 *2 とまとめて 1 枚（N アップ）

両面印刷機能と、複数の原稿を 1 枚に縮小して印刷する「まとめて 1 枚」を併用すれば、4 ページ分（2 アップの場合）の原稿が 1 枚の用紙の表裏に収まります。

はがき、封筒

はがきや封筒にも印刷できます。
使用できる用紙 ➔ 32 ページ
はがきや封筒への印刷方法 ➔ 28 ページ

ポスター

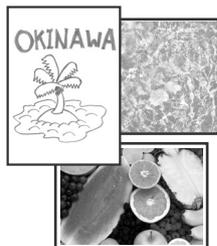
原稿を何枚かの用紙に分割して印刷します。
印刷された用紙を貼り合わせれば、ポスターになります。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

製本 *2

印刷された用紙を重ね合わせて中央で半分に折れば、手軽に小冊子が作成できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

*1: プロパティダイアログボックスでは、本機が持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、[**プリンタと FAX**]（OS によっては [**プリンタ**]）ウィンドウにある、本プリンターアイコンから表示したりすることができます。

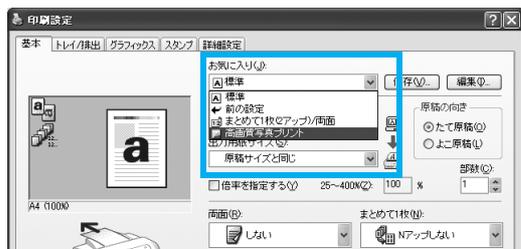
*2: 両面印刷ユニット（オプション）がセットされている場合に設定できます。

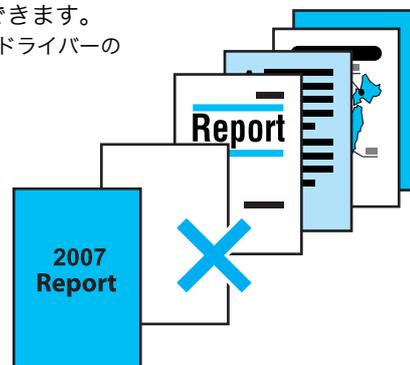
おすすめ画質タイプ

写真や POP、プレゼンテーションなど、印刷する文書の種類に合わせて画質を調整できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

スタンプ *3

「社外秘」などの特定の文字を重ねて印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

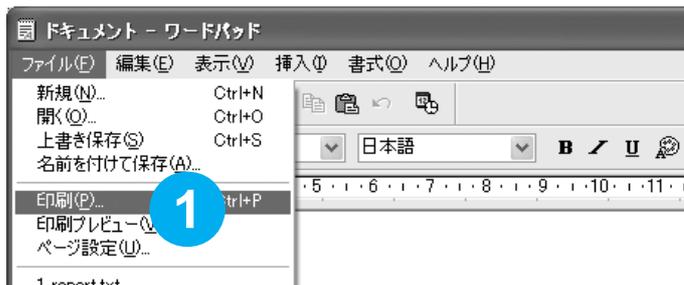
お気に入り

よく使う印刷設定が登録されています。
リストから項目を選択するだけで、複数の設定が一度にできます。
設定内容を編集したり、あらたに登録することもできます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

白紙節約

白紙のページは、印刷しないように設定できます。
用紙を節約できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

*3: Windows x64 では使えません。

印刷の基本操作と中止のしかた

コンピューターから印刷する

Windows 環境のアプリケーションから印刷するための基本的な流れは、次のとおりです。
ここでは、Windows XP のワードパッドを例に説明します。
（ご使用になるコンピューターやアプリケーションによって、手順が異なる場合があります。）

1 アプリケーションの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

2 ［印刷］ダイアログボックスで本機を選択します。

3 ［詳細設定］をクリックし、プロパティダイアログボックスが表示されます。

4 ［原稿サイズ］や［出力用紙サイズ］、およびその他の使用したい印刷機能を設定します。
例：2 アップ

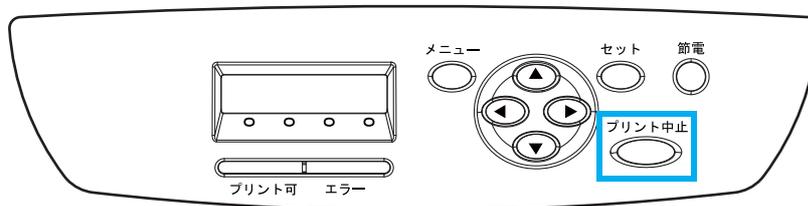
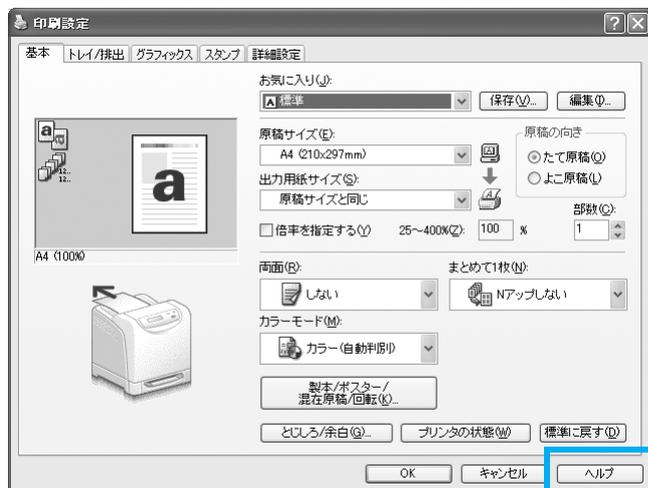
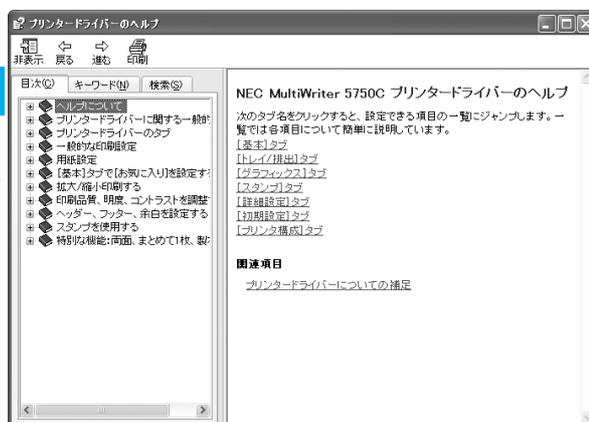
5 ［OK］をクリックします。

6 ［印刷］ダイアログボックスに戻るので、［ページ範囲］を確認し、［印刷］をクリックします。
これで、印刷データがプリンターに送信されます。

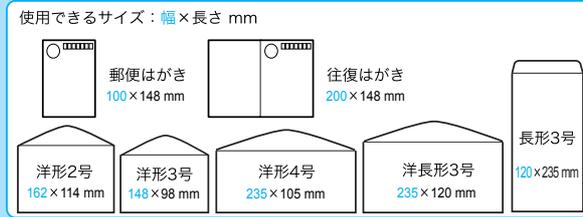
印刷を中止するには

画面右下のタスクバー上のプリンターアイコン をダブルクリックします。
表示されたウィンドウから、中止したいドキュメント名をクリックし、削除（〈**Delete**〉キーを押す）します。

ポイント

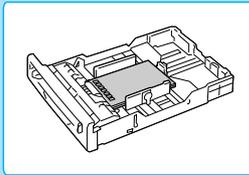
- ウィンドウ内に中止したいドキュメントが表示されていない場合は、プリンターの操作パネルで〈**プリント中止**〉ボタンを押します。

設定項目の機能について知りたいときは ー プリンタードライバーヘルプ ー

［**ヘルプ**］をクリックすると、
項目の説明などを見ることができます。

封筒やはがきに印刷するには

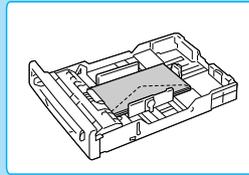
封筒やはがきは、向きに注意してセットします。

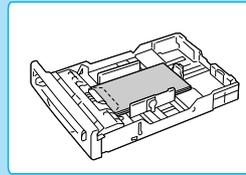
封筒には、フラップが付いているので、あて名面にだけ、印刷できます。

トレイ 1 に封筒やはがきをセットする場合の向き

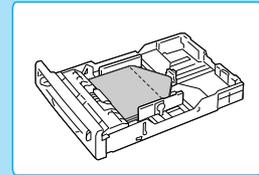
注記

- のり付きの封筒は、フラップを閉じてフラップが右側または手前になるようにセットしてください。
  なお、のり付きの封筒はフラップを閉じて印刷したときに、のりが溶けて封筒に付着する場合があります。

はがき

印刷する面を上にし、
たて置きにセットします。
（図はあて名面に印刷する場合）

洋形２号（たて置き）、
洋形３号（たて置き）、
洋形４号、洋長形３号

あて名面を上にし、
フラップが右側になるように
セットします。
フラップを閉じてセットしてください。

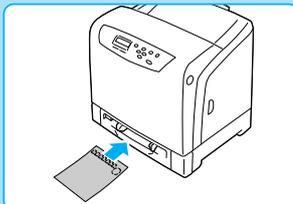
長形３号

あて名面を上にし、
フラップが手前になるように
セットします。
フラップを閉じてセットしてください。

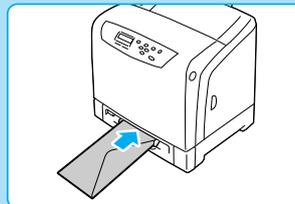
洋形２号（よこ置き）、
洋形３号（よこ置き）

あて名面を上にし、
フラップが奥側になるように
セットします。
（図はのり付きでない封筒のフラップを開いて印刷する場合）

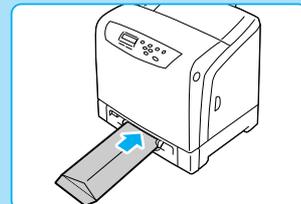
- 封筒はトレイ 1 に 10 枚までセットできます。

手差しスロットに封筒やはがきをセットする場合の向き

- のり付きの封筒（洋形２号、洋形３号、洋形４号、洋長形３号）は、フラップを閉じてフラップが右側になるようにセットしてください。のり付きの封筒（長形３号）は、トレイ 1 にセットしてください。
  なお、のり付きの封筒はフラップを閉じて印刷したときに、のりが溶けて封筒に付着する場合があります。

はがき

印刷面を下にして、郵便番号記入欄が奥側になるようにセットします。
（図はあて名面に印刷する場合）

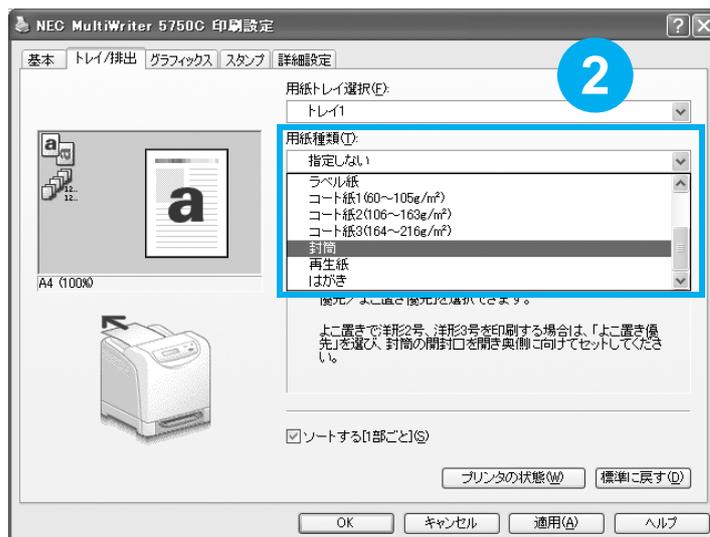
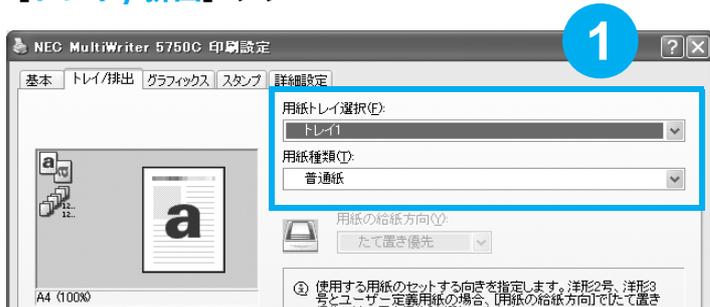
洋形２号、洋形３号、
洋形４号、洋長形３号

あて名面を下にし、フラップを閉じて、
フラップ部分が右側になるようにセットします。

長形３号

あて名面を下にし、フラップを開いて、
フラップ部分が手前にくるようにセットします。フラップを完全に開いてから、セットしてください。

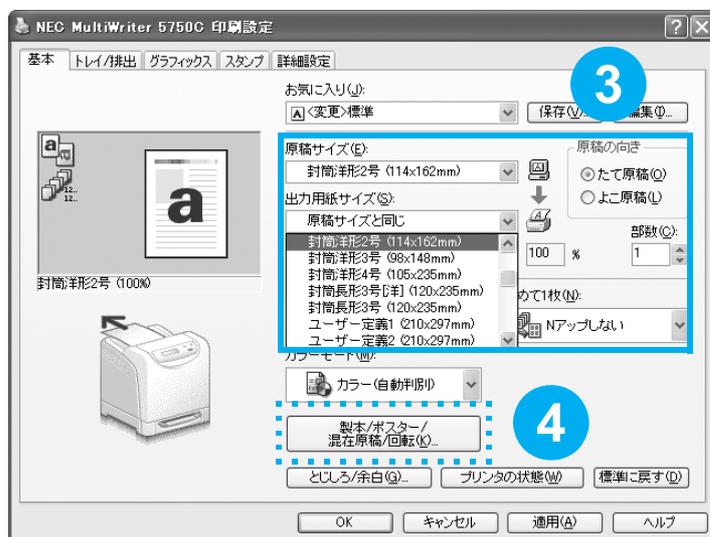
注記

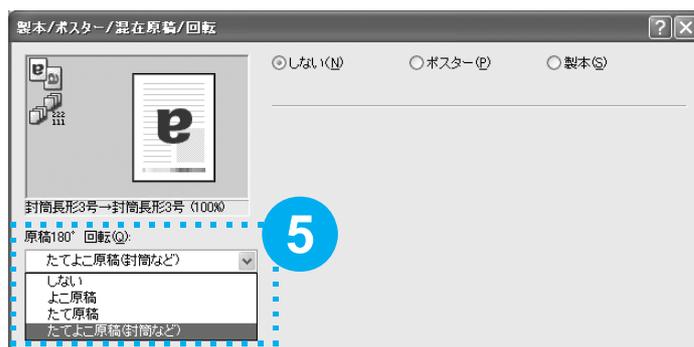
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こすおそれがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。

印刷時は、プリンターのプロパティダイアログボックスで、次のとおり設定します。

[**トレイ / 排出**] タブ

ポイント

- 用紙種類は正しく設定してください。
  封筒：[**封筒**]
  はがき：[**はがき**]

[**基本**] タブ

ポイント

- 原稿サイズを選択すると、警告ダイアログボックスが表示されます。内容を確認して [**OK**] をクリックします。
- 封筒に印刷する場合は、セットした封筒の種類によって、④ [**製本 / ポスター / 混在原稿 / 回転**] や⑤ [**原稿 180° 回転**] の設定が必要です。

定形外サイズの用紙に印刷するには

出力用紙サイズメニューにない定形外サイズの用紙は、ユーザー定義用紙としてプリンタードライバーに登録すれば、メニューに追加できます。
なお、定形外サイズの用紙をトレイ 1 〜 2 にセットした場合は、あらかじめ操作パネルでトレイの用紙サイズを設定してください。
プリンター側の設定 ➔ 38 ページ

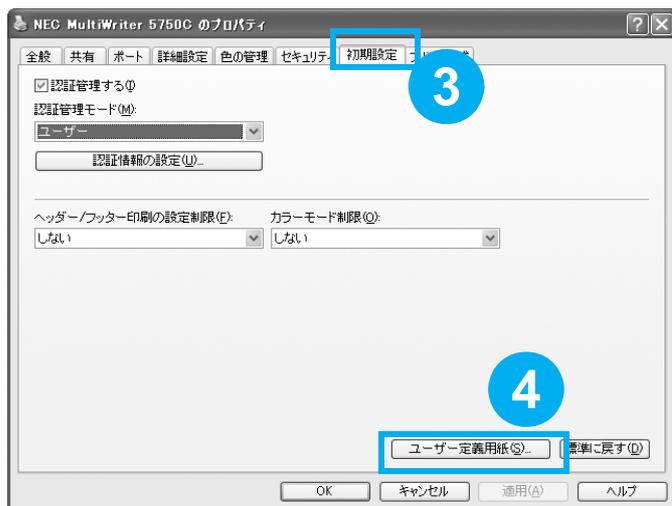
ポイント

- 定形外サイズでの印刷を登録する必要がない場合は、プリンタードライバーの [**基本タブ**] > [**原稿サイズ**] > [**サイズ指定**] で印刷できます。

1 [**スタート**] → [**プリンタと FAX**] を選択します。

2 本機のアイコンを選択して、[**ファイル**] メニュー→ [**プロパティ**] を選択します。

ポイント

- Windows Vista 、および Windows Server 2008 の場合、使用するプリンターのアイコンを右クリックして [**管理者として実行**] を選択し、[**プロパティ**] をクリックします。

3 [**初期設定**] タブをクリックします。

4 [**ユーザー定義用紙**] をクリックします。

5 用紙のサイズや用紙名を設定します。

6 [**OK**] をクリックします。

7 プロパティダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。

8 印刷時に、[**トレイ / 排出**] タブで使用するトレイを選択したあと、[**基本**] タブの [**出力用紙サイズ**] で、登録したユーザー定義用紙を指定します。

用紙と消耗品

使用できる用紙について知りたい

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。本機に適した用紙を使用してください。

⚠警告
・電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

本機で使用できる用紙の規格は、手差しスロットおよびはトレイ 1 は 60 ～ 216g/m2、トレイ 2 は、60 ～ 105g/m2（g/m2: メートル坪量 *1）です。
本機の標準紙、または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。
これ以外の用紙については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

商品名	メートル坪量*1	用紙種類の設定	用紙の特長と使用上の注意
P 紙 ＊標準紙	64g/m2	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
C2（シー・ツー）紙 ＊標準紙（カラー印刷用）	70g/m2	普通紙	一般のオフィス用で、白黒、カラーのどちらにも適している、うら写りの少ない、環境に配慮した用紙
J 紙	82g/m2	上質紙	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙
JD 紙	98g/m2	上質紙	カタログやコピー冊子など幅広く活用できる両面紙
J コート紙	95g/m2	コート紙 1	写真やポスター作製などに適したコート紙。1 枚ずつセットしてください。
JD コート紙	105g/m2	コート紙 1	カタログ、リーフレットなどの制作に適した両面コート紙。1 枚ずつセットしてください。
ラベル用紙（ノーカット）	-	ラベル紙	全面シールで、カットされていないラベル紙 注記 ● 紙の特性上、カールが発生する場合があります。連続で使用する場合は、早めに排出トレイから用紙を取り除いてください。また、ラベル紙を取り扱う際には、ラベル紙の取扱説明書も参照してください。
郵便はがき（日本郵便製）（100x148mm） 往復はがき（200x148mm）	190g/m2	はがき	市販のはがき。 注記 ● インクジェット用のはがきは使用できません。
封筒	-	封筒	市販の封筒 使用できるサイズ → 28 ページ

*1：メートル坪量とは、1m2 の用紙 1 枚の質量をいいます。

●インクジェット専用紙は使用できる？

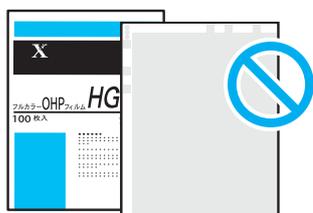
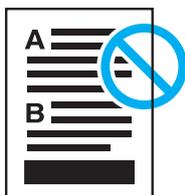
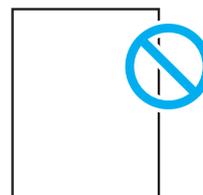
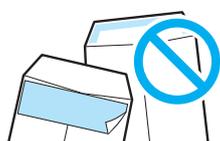
本機ではインクジェット専用紙に対応していません。

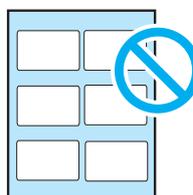
●厚紙は対応している？

トレイ 1、手差しスロットからは、106 ～ 216g/m2 までの厚紙が印刷できます。
厚紙をトレイ 1 にセットした場合は、操作パネルでサイズと種類を設定します。
印刷時に、プリンタードライバーで設定したサイズと種類が操作パネルでの設定と一致していないと、正しい用紙のセットを促すエラーメッセージが表示されます。
工場出荷時には、用紙種類は普通紙、サイズは A4 タテにそれぞれ設定されています。

プリンター側の設定 ➔ 39 ページ

●使用できない用紙

適切でない用紙は、紙づまりや故障の原因になります。使用しないでください。

●OHPフィルム

●ほかのプリンターやコピー機で、一度印刷された用紙

●インクジェット専用紙

●テープ付きの封筒
●凹凸や止め金がある封筒

●多色刷りのはがき
●インクジェット用郵便はがき
●カールしたはがき

●台紙全体がラベルなどで覆われていないものや、カットされているラベル用紙

●折り目、しわ、カール紙

●厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
●湿っている用紙、ぬれている用紙
●波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
●静電気で密着している用紙
●貼り合せた用紙、のりが付いた用紙
●紙の表面が特殊コーティングされた用紙
●表面加工されたカラー用紙
●熱で変質するインクを使った用紙
●感熱紙
●カーボン紙
●ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
●ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
●酸性紙（文字ボケが出る場合）
●タックフィルム
●水転写紙
●布地転写紙
●横目の用紙[*1]（縦目の用紙を使用してください）

*1：横目、縦目とは ➔ 94 ページ

●両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

本機は、両面印刷ユニット（オプション）を取り付けると、自動両面印刷ができます。両面印刷ができる用紙のサイズと種類は、次のとおりです。
なお、紙質や用紙の繊維方向などによっては、正常に印刷できないことがあります。標準紙の使用をお勧めします。

サイズ	用紙種類
A4、レター	普通紙（60 ～ 80g/m2）、 再生紙（64 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、

自動両面できない用紙は、手動で両面印刷

自動で両面印刷ができないサイズや種類の場合は、一度印刷した用紙（本機で片面を印刷した場合に限る）をセットして、手動でうら面に印刷してください。このとき、プリンタードライバーでは、用紙種類を [**XXX うら面**] に設定します。
なお、ラベル紙と封筒は、うら面には印刷できません。

●裏紙は使用できる？

使用できません。故障や紙づまりの原因になるので、裏紙は使用しないでください。

●定形外サイズの用紙に印刷できる？

本機では、手差しスロット、およびトレイ 1 ～ 2 に定形外サイズの用紙をセットできます。手差しスロット、およびトレイ 1 ～ 2 にセットできるサイズは、次のとおりです。

手差しスロット、トレイ 1	トレイ 2（オプション）
長さ：127～355.6mm 幅：76.2 ～ 215.9mm	長さ：210～355.6mm 幅：148 ～ 215.9mm

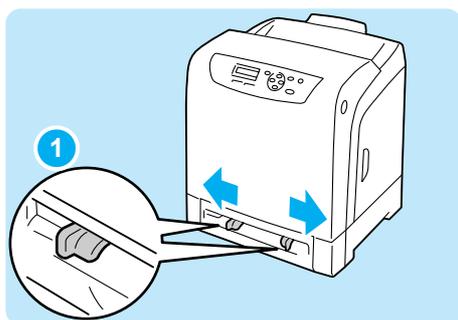
定形外サイズの用紙をセットした場合は、印刷する前に、プリンタードライバーであらかじめ用紙サイズを登録します。また、定形外サイズの用紙をトレイ 1 ～ 2 にセットした場合は、本機側でも用紙サイズを設定します。

プリンタードライバーでの設定 ➔ 30 ページ
プリンター側の設定 ➔ 38 ページ

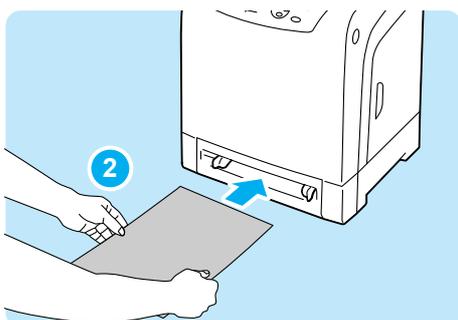
用紙のセットのしかた

手差しスロットに用紙をセットするには

注記

- 本機の電源を入れた状態で、用紙をセットしてください。
- 手差しスロットでは、用紙が斜めに印刷されることがあります。このような場合は、トレイ 1 または トレイ 2（オプション）を使用してください。

1 手差しスロットの用紙ガイドを、印刷する用紙のサイズに合わせます。

注記

- 用紙ガイドは、用紙サイズに合わせてセットしてください。用紙に対してセット幅が狭すぎたり、ゆるすぎたりすると紙づまりの原因になります。

2 印刷する面を下にして、用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。用紙の先端が突き当たるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。
本機が自動的に給紙を始めたら、用紙から手を離します。

注記

- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こすことがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすことがあります。

ポイント

- プリンタードライバーの [**トレイ / 排出**] タブで用紙種類を [**自動**] に設定しても、手差し印刷はできません。[**トレイ / 排出**] タブの [**用紙トレイ選択**] で [**手差しスロット**] を選択してください。
- 手差しスロットから印刷する場合、プリンタードライバー上で用紙サイズと用紙種類を設定してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 手差しスロットに紙が入っている場合には、1 枚だけ手差しから給紙しますが、2 枚め以降はトレイから給紙になります。

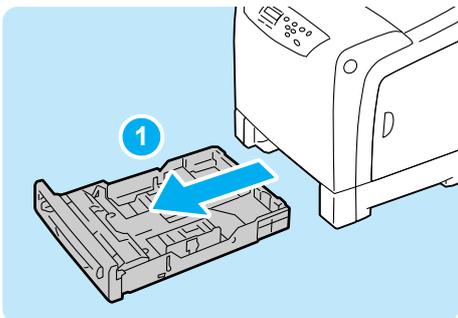
●セットできる用紙のサイズと種類

サイズ	種類	最大収容枚数
A4、B5、A5、 レター、はがき、往復はがき、 封筒（洋形 2 号、 洋形 3 号、洋形 4 号、 洋長形 3 号、長形 3 号）、 ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、 長さ 127 ～ 355.6mm）	普通紙（60 ～ 80g/m2）、 再生紙（64 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、 厚紙 1（106 ～ 163g/m2）、 厚紙 2（164 ～ 216g/m2）、 コート紙 1（60 ～ 105g/m2）、 コート紙 2（106 ～ 163g/m2）、 コート紙 3（164 ～ 216g/m2）、 ラベル紙、封筒、はがき	1 枚

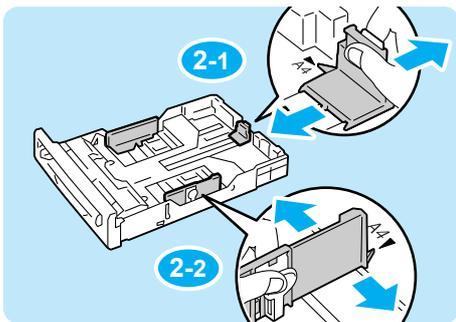
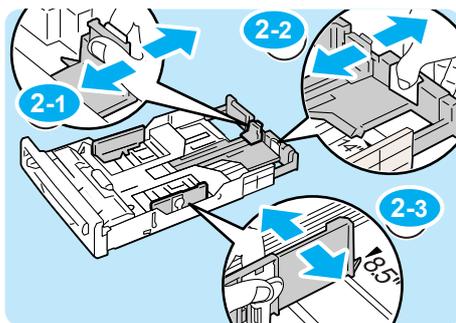
トレイ 1 〜 2 に用紙をセットするには

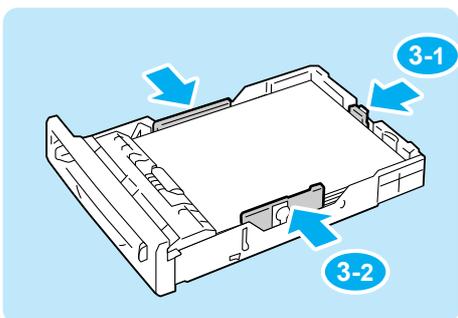
ここでは、トレイ 1 に用紙をセットする例で説明します。用紙をセットする手順は、どのトレイでも同じです。

注記

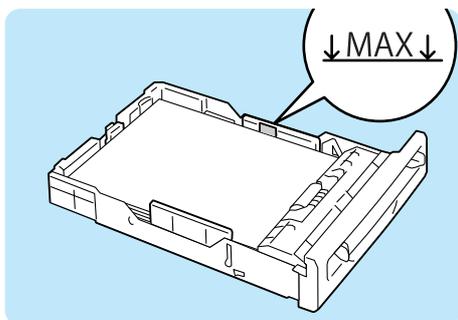
- 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になることがあります。
- 本機は、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。

1 トレイ 1 をゆっくり引き出し、プリンター本体から取り外します。

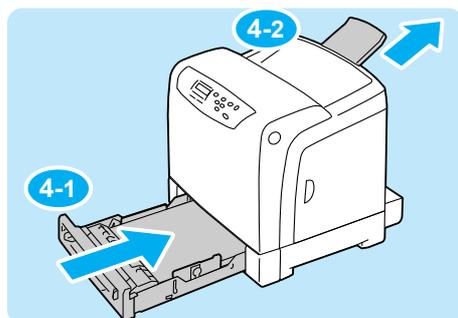
A4 サイズ以下の用紙をセットする場合

A4 サイズよりも長い用紙をセットする場合

2 用紙ガイドを用紙のサイズに合わせます。
A4 サイズ以下の用紙にセットする場合は、縦の用紙ガイドクリップをつまみ、用紙のサイズまで動かします。次に、横の用紙ガイドクリップをつまみ、用紙のサイズまで動かします。

ポイント

- A4 サイズよりも長い用紙をセットする場合は、縦の用紙ガイドクリップをつまみ、トレイの端まで動かしたあと、トレイの奥側の右部分を持って、セットする用紙のサイズまでトレイを引き出します。
  最後に、横の用紙ガイドクリップをつまみ、用紙のサイズまで動かします。

3 印刷する面を上にして、用紙をセットします。
用紙ガイドを、用紙の端に軽く当たるまで動かします。

注記

- 用紙ガイドが強すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。

注記

- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- 用紙上限線（MAX）を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。

4 トレイ 1 を本機の奥までしっかり押し込みます。
必要に応じて、排出トレイを延長します。

注記

- トレイを押し込むとき、トレイと本機の間に指を挟まないように注意してください。

ポイント

- トレイを伸ばした場合は、延長部分が本機の背面から突き出ます。

5 操作パネルを使用して、トレイ 1 の用紙の種類とサイズを変更します。

操作パネルでの変更手順 → 39 ページ

●セットできる用紙のサイズと種類

サイズ	種類	収容枚数
トレイ 1 A4、B5、A5、 レター、はがき、往復はがき、 封筒（洋形 2 号/、 洋形 3 号/、洋形 4 号、 洋長形 3 号、長形 3 号）、 ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、 長さ 127 ～ 355.6mm）	トレイ 1 普通紙（60 ～ 80g/m2）、 再生紙（64 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、 厚紙 1（106 ～ 163g/m2）、 厚紙 2（164 ～ 216g/m2）、 コート紙 1*1 (60 ～ 105g/m2)、 コート紙2*1(106～163g/m2)、 コート紙3*1(164～216g/m2)、 ラベル紙、封筒、はがき	当社 P 紙で約 250 枚、 または27.6mm以下 ラベル紙、はがきは 50 枚 封筒は 10 枚
トレイ 2 A4、B5、A5、 レター、 ユーザー定義（幅 148 ～ 215.9mm、 長さ 210 ～ 355.6mm）	トレイ 2 普通紙（60 ～ 80g/m2）、 再生紙（64 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、 コート紙 1*1（60 ～ 105g/m2）	当社 P 紙で約 250 枚、 または27.6mm以下

*1：コート紙は 1 枚ずつ、セットしてください。
複数枚をセットした場合、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になることがあります。

トレイの用紙サイズを変更するには

トレイに用紙をセットした場合は、操作パネルでサイズと種類を設定します。
ここでは、操作パネルでトレイ1の用紙サイズを定形外サイズに設定する方法を説明します。

1. 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

   ﾒﾆｭｰ
   ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ

2. ［**ヨウシトレイ セッテイ**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

   ﾒﾆｭｰ
   ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ

3. 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。［**トレイ 1**］が表示されます。

   ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ
   ﾄﾚｲ1

4. 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。［**ヨウシ シュルイ**］が表示されます。

   ﾄﾚｲ1
   ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ

5. ［**ヨウシ サイズ**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

   ﾄﾚｲ1
   ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ

6. 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。現在の設定値が表示されます。

   ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ
   A4 ﾀﾃ ＊

7. ［**テイケイガイ**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

   ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ
   ﾃｲｹｲｶﾞｲ

8. 〈**セット**〉ボタンで選択します。
   ここで手順は終了です。
   ［**テイケイガイ**］を選択した場合は、［**タテ（Y）ホウコウ ノ サイズ**］が表示されます。

   ﾃｲｹｲｶﾞｲ
   ﾀﾃ (Y) ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ

9. 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。現在の設定値が表示されます。

   ﾀﾃ (Y) ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ
   297mm ＊

10. 〈▲〉〈▼〉ボタンで、たて方向のサイズを入力し、〈**セット**〉ボタンを押します。（例：350mm）

    ﾀﾃ (Y) ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ
    350mm ＊

11. たて方向のサイズの設定が終わったら、よこ方向のサイズを設定します。
    〈◀〉ボタンで、［**タテ（Y）ホウコウ ノ サイズ**］に戻ります。

    ﾃｲｹｲｶﾞｲ
    ﾀﾃ (Y) ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ

12. 〈▼〉ボタンを押します。
    ［**ヨコ（X）ホウコウ ノ サイズ**］が表示されます。

    ﾃｲｹｲｶﾞｲ
    ﾖｺ (X) ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ

13〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

14〈▲〉〈▼〉ボタンで、よこ方向のサイズを入力し、〈**セット**〉ボタンを押します。（例：200mm）

15 ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順 2 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

●設定値を簡単に確認できる方法は？

［**パネル設定リスト**］の［**Tray Settings**］内にある［**Paper Size**］で確認できます。
リストの印刷方法 ➔ 56 ページ

トレイの用紙種類を変更するには

ここでは、操作パネルでトレイ 1 の用紙種類を変更する手順を説明します。

1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

2［**ヨウシトレイ セッテイ**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

3〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
［**トレイ 1**］が表示されます。

4〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
［**ヨウシ シュルイ**］が表示されます。

5〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

6 設定したい用紙種類が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
（例：フウトウ）

7〈**セット**〉ボタンで決定します。

1
ﾒﾆｭｰ
ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ

2
ﾒﾆｭｰ
ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ

3
ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ
ﾄﾚｲ1

4
ﾄﾚｲ1
ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ

5
ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ
ﾌﾂｳｼ ＊

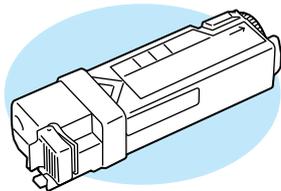
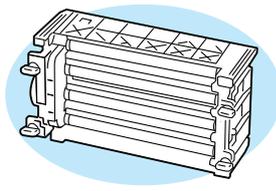
6
ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ
ﾌｳﾄｳ

7
ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ
ﾌｳﾄｳ ＊

8 ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順 2 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

消耗品について知りたい

●消耗品を注文するには

各消耗品の型番は次のとおりです。消耗品のご注文は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へご連絡ください。

トナーカートリッジ

ドラムカートリッジ

消耗品の種類	型番	印刷可能ページ数（参考値）
トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L5700C-14	約 1,000 ページ
トナーカートリッジ（シアン）	PR-L5700C-13	約 1,000 ページ
トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L5700C-12	約 1,000 ページ
トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L5700C-11	約 1,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L5700C-19	約 2,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（シアン）	PR-L5700C-18	約 2,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L5700C-17	約 2,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L5700C-16	約 2,000 ページ
大容量 3K トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L5700C-24	約 3,000 ページ
ドラムカートリッジ	PR-L5700C-31	約 20,000 ページ

ポイント

- 本機をはじめてお使いになる場合、印刷する前にトナーが本機に充填されます。このため、同梱されているトナーカートリッジで印刷可能なページ数は、約 800 枚となります。

注記

- トナーについて
  A4 タテ、画像密度各色 5% 連続印刷時の参考値です。実際の交換サイクルは印刷条件、出力内容、用紙サイズ、種類や環境によって異なります。
- ドラムについて
  プリント可能ページ数は、A4 タテ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー・モノクロ比率 4:6、1 度にプリントする枚数を平均 2 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際のプリント可能ページ数は、以上の諸条件の変更に加え、連続プリント枚数、用紙サイズ、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、白黒カラー自動選択 *1 やその他のモード選択の使用状況、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境により変動し、参考値の半分以下になる場合があります。あくまでも目安としてお考えください。
  *1: モノクロプリントのみの印刷を行なっても、機械の構造上、ドラムは消耗します。

- 本機は、純正の消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用した場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。

カタログでよく見る用語について

・「Type-1」や「Type-3」、この数値の意味は？ ➔ 93 ページ
・像密度とは？ ➔ 93 ページ

⚠警告
・床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 ・トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ずお買い求めの販売店、またはサービス窓口にお渡しください。弊社にて処理いたします。

⚠注意
・ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。 ・ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。 ・次の事項に従って、応急処置をしてください。 　・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。 　・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。 　・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。 　・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

●操作パネルに［ヨビヲヨウイ シテクダサイ]、または [コウカンジキデス] と表示されたら

消耗品の交換時期が近づきました。メッセージが表示されてからも、トナーカートリッジは約 250 枚 *1、大容量 3K トナーカートリッジは約 750 枚 *1、ドラムカートリッジは約 2000 枚 *1 通常どおり印刷できます。
消耗品の予備を用意してください。
*1: 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度などによって異なります。

●消耗品の寿命は

前ページの表の印刷可能ページ数を、だいたいの目安にしてください。
ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。
詳しくは ➔ 活用マニュアル 「A.3 保証について」

●使用済み消耗品の回収について

ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。
ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは捨てずに、トナー回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。
なお、そのときはトナーカートリッジ、およびドラムカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
（トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジ回収に関する Web ページ「ECOLOGY & TECHNOLOGY」
URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/ep_recycle.html ）

フューザーユニット、リタードロールの廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

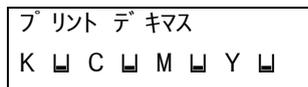
●トナー節約機能でトナーを節約する

プリンタードライバーで［**詳細設定**］タブの［**トナー節約**］をオンにすると、トナーの量が約 30%*1 節約でき、ランニングコストの低減に貢献します。
ただし、その分、全体的に色が薄くなるので注意してください。

*1　トナーの節約量は、印刷条件や原稿の内容、本体電源の入切の頻度などによって、大きく異なります。

●消耗品の残量がわかる方法

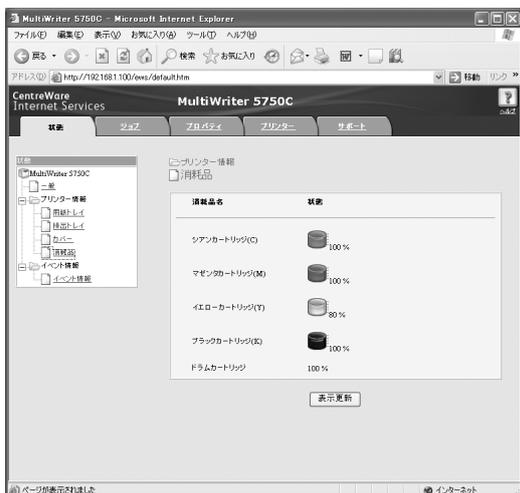
本機では、操作パネルのプリント画面でおおよそのトナー残量を確認できます。

プ リント デ キマス
K ␣ C ␣ M ␣ Y ␣

ポイント

● 消耗品の残量は、おおよその目安です。

CentreWare Internet Services という管理ツールでは、Web ブラウザーを使用して、ネットワーク上のプリンターの消耗品や用紙の残量を確認できます。
また、SimpleMonitor でも、プリンターの状態を確認できます。

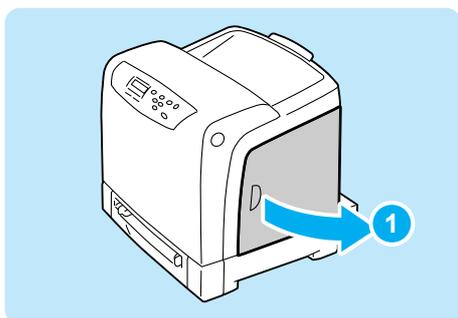
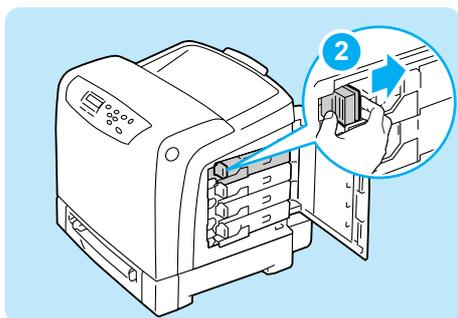
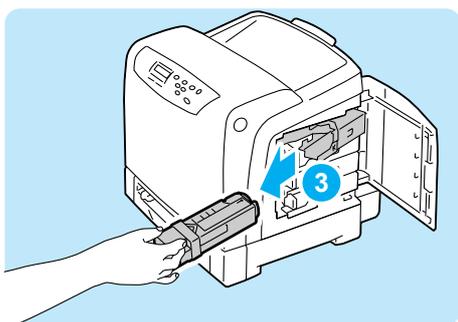
CentreWare Internet Services➔ 活用マニュアル
SimpleMonitor➔ 活用マニュアル

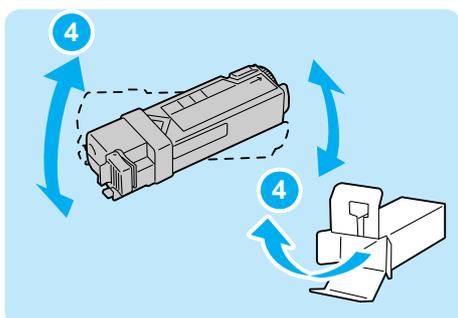
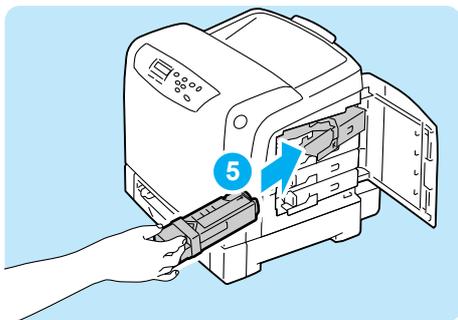
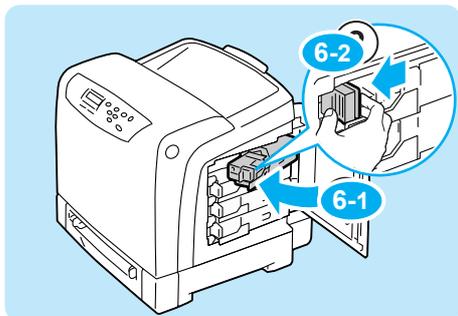
CentreWare Internet Services の表示例

SimpleMonitor の表示例

消耗品の交換のしかた

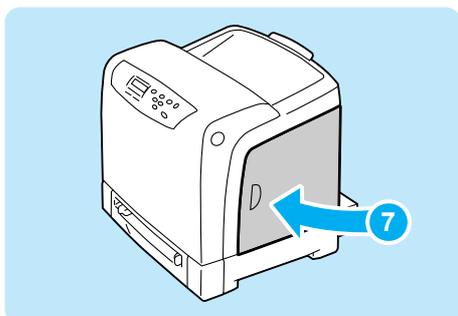
トナーカートリッジを交換するには

作業を始める前に、交換する色の新しいトナーカートリッジを用意してください。
トナーで床を汚さないように、取り出したトナーカートリッジを置く場所には、あらかじめ紙を敷いておいてください。

- トナーカートリッジの交換は、本機の電源を入れた状態で行ってください。

1 サイドカバーを開けます。

2 交換する色のトナーカートリッジのオレンジ色のつまみを、本機の奥側に向かって止まるまで動かします。

3 カートリッジホルダーからトナーカートリッジを取り出します。

- 取り出したトナーカートリッジは、あらかじめ敷いておいた紙の上に、静かに置きます。

4 交換する色の新しいトナーカートリッジを、箱から取り出します。
図のように、軽く５～６回振り、中のトナーを均一にします。

5 トナーカートリッジをカートリッジホルダーの奥までしっかり押し込みます。

6 オレンジ色のつまみを持ち、4 つのトナーカートリッジをセットします。

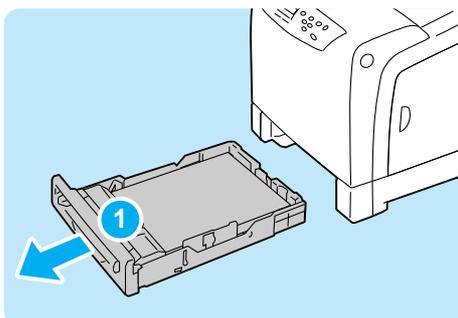
ポイント

- オレンジ色のつまみは、本体に押し付けながら操作パネル側に止まるまで動かします。

7 サイドカバーを閉じます。

これでトナーカートリッジの交換は終了しました。
使用済みのトナーカートリッジは、トナー回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。

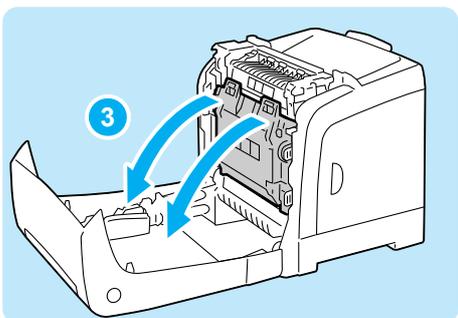
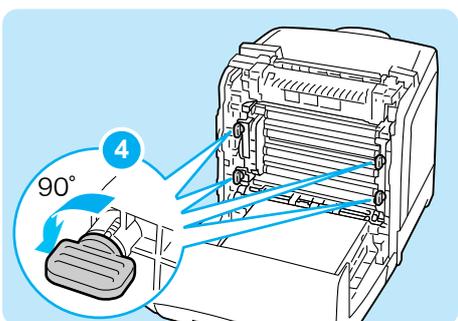
ドラムカートリッジを交換するには

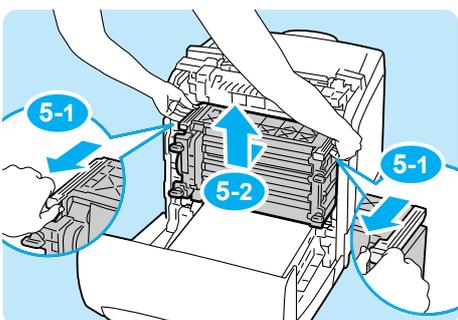
作業を始める前に新しいドラムカートリッジを用意してください。

- ドラムカートリッジは、電源が入っている状態で交換してください。

1 トレイ 1 をゆっくりと引き出し、プリンター本体から取り外します。

ポイント

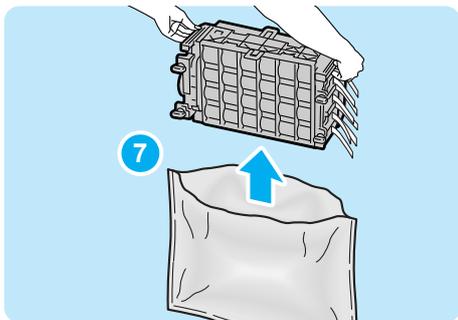
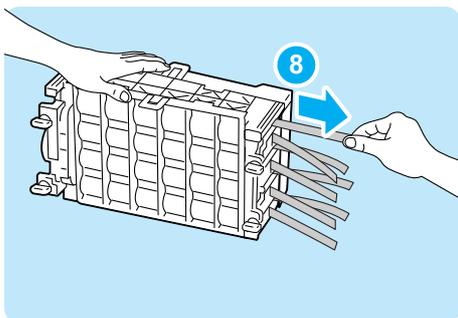
- 取り外したトレイ 1 は、フロントカバーを開ける際にぶつからないように、本機の横などに置いてください。

2 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

3 ベルトユニットの緑色の部分に指をかけて止まるまで手前に倒します。

4 4 か所にあるネジを反時計回りに 90° 回します。

- 無理にネジを 90° よりも多く回さないでください。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。

5 ドラムカートリッジのグレー部分を持って手前に引き出したあと、両側をしっかり持って、取り外します。

注記

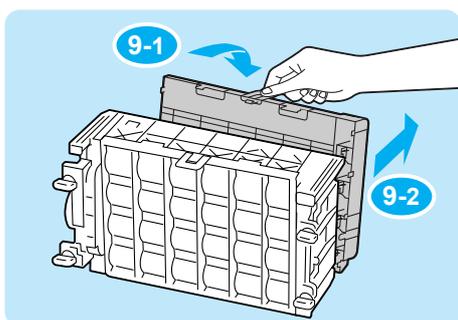
- ドラムカートリッジは落とさないようにしっかり持ってください。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。

6 新しいドラムカートリッジの袋を開けます。

7 新しいドラムカートリッジを袋から取り出します。

8 新しいドラムカートリッジの側面から出ている 8 本の黄色いテープを、ゆっくり引き抜きます。

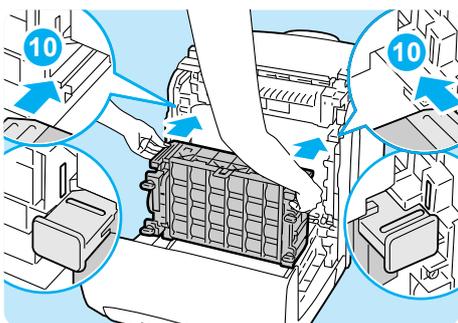
注記

- テープを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。

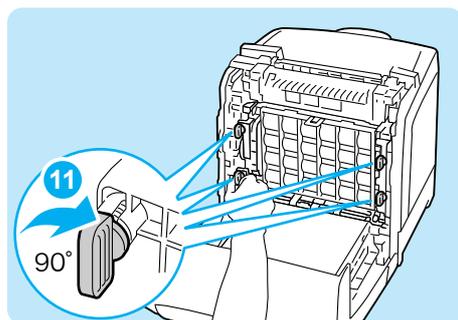
ポイント

- 引き抜いたテープの長さは 4 本ずつ異なります。

9 後部の保護カバーの上部を持ち、ドラムカートリッジから外します。

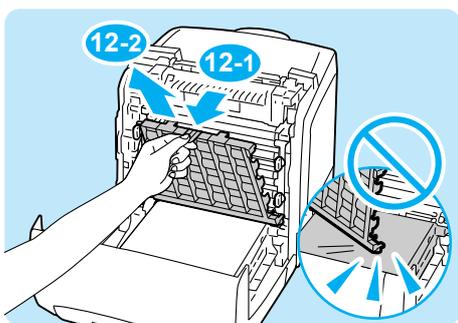
ポイント

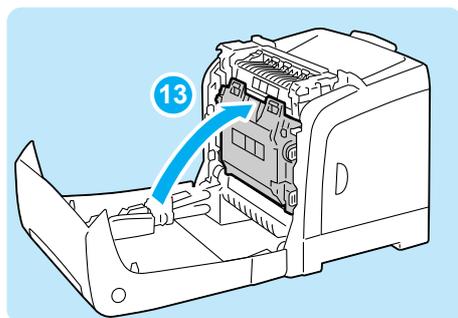
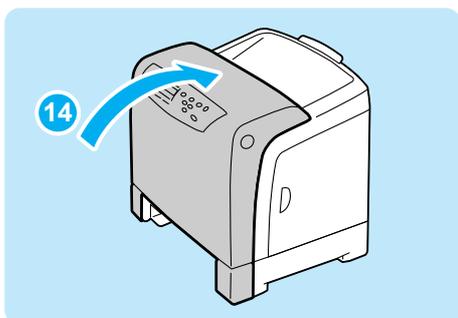
- 前部の保護カバーは、ドラムカートリッジを本体に取り付けてから外します。ここでは、外さないでください。

10 ドラムカートリッジのグレー部分を持ち、本体の溝に合わせて挿入します。ドラムカートリッジは奥までしっかり押し込み、ドラムカートリッジの線と本体の白い線の位置が合っていることを確認してください。

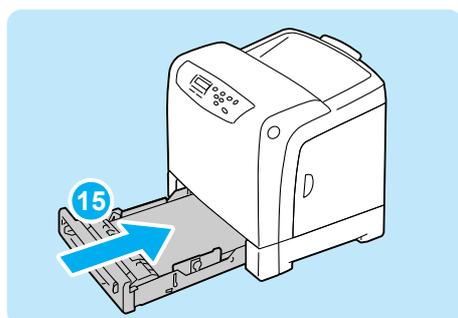
注記

- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。
  引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。

11 4 か所のネジを時計回りに 90˚ 回して、ドラムカートリッジをロックします。

注記

- 無理にネジを 90˚ よりも多く回さないでください。

12 前部の保護カバーの上部を持ち、ドラムカートリッジからゆっくり外します。

- 保護カバーは、ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）に当てないように注意しながら外してください。

13 ベルトユニットを戻します。

14 フロントカバーを閉じます。

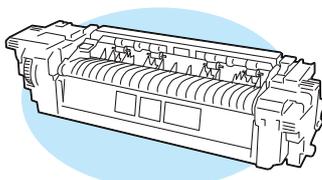
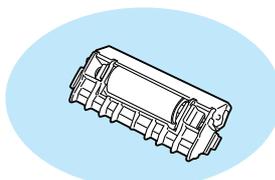
- フロントカバーを閉じるとき、カバーと本機の間に指を挟まないように注意してください。

15 トレイ 1 を戻します。

フューザーユニットとリタードロールについて知りたい

●フューザーユニットとリタードロールを注文するには

本機の機能・性能を維持するために、お客様に交換していただく部品として、フューザーユニットとリタードロールがあります。フューザーユニットとリタードロールのご注文は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へご連絡ください。

注記

- 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度などによって、大きく異なります。
  詳しくは ➔ 活用マニュアル

フューザーユニット

リタードロール

品名	型番	印刷可能ページ数（参考値）
フューザーユニット（フューザーユニット + リタードロール）	PR-L5750C-FU	約 50,000 ページ
リタードロール	PR-L5750C-R01	約 50,000 ページ

「フューザーユニット」は、トナーを用紙に熱と圧力で定着させるためのものです。
「リタードロール」は、用紙トレイから給紙する際に重送を防ぐ部品です。
給紙部分で、紙づまり、重走（二枚送り等）が、頻繁に発生したとき、リタードロールの寿命が原因の場合があります。

注記

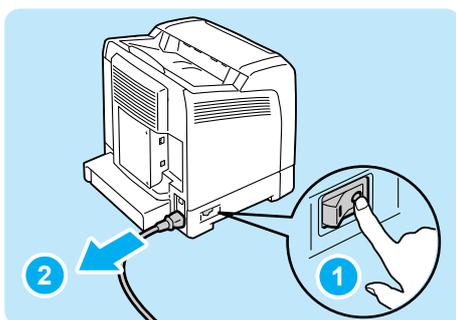
- 交換の周期は、A4 サイズの普通紙を連続片面印刷した場合の目安です。実際に印刷可能なページ数は、使用する用紙サイズ、種類、印刷環境、などの印刷条件や、プリンター電源投入頻度などにより大きく異なる場合があります。これは実際の寿命に影響する要因をある仮定に基づき印刷ページ数に置き換えて表示しているためです。

フューザーユニット、リタードロールの廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

フューザーユニットとリタードロールの交換のしかた

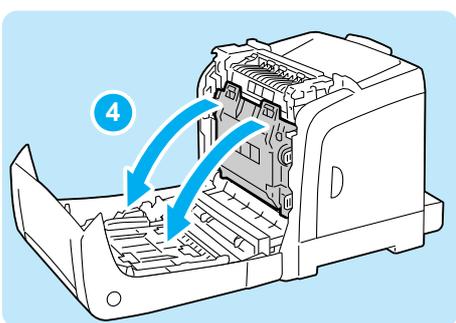
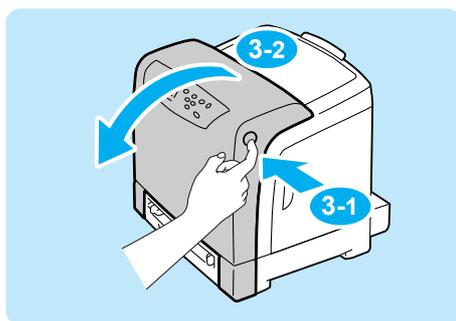
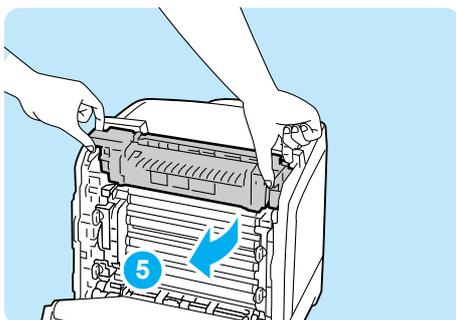
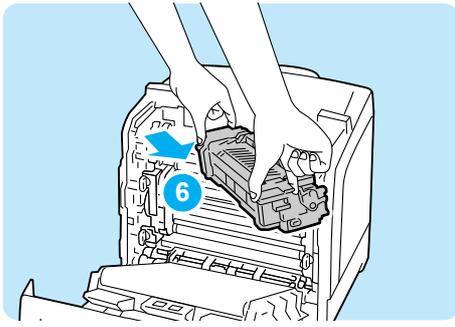
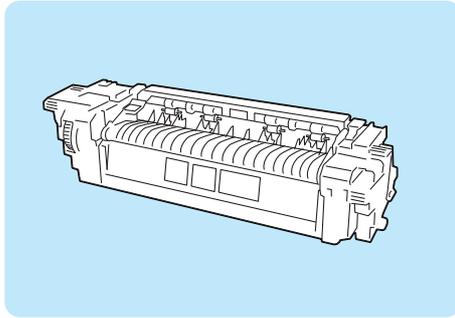
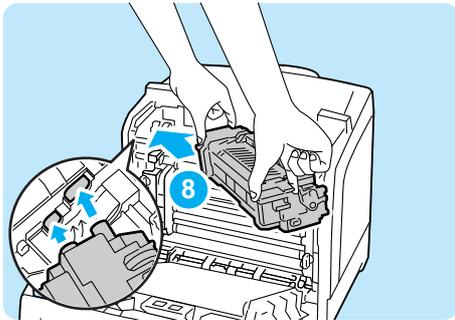
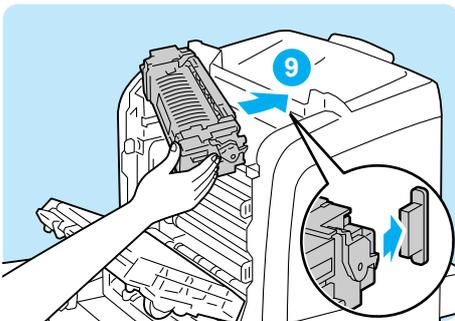
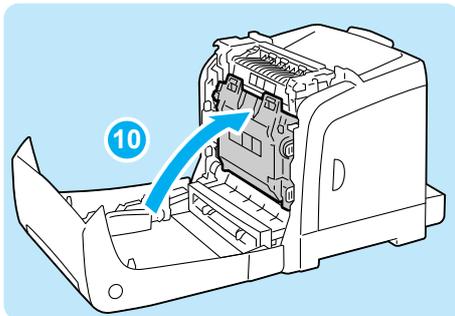
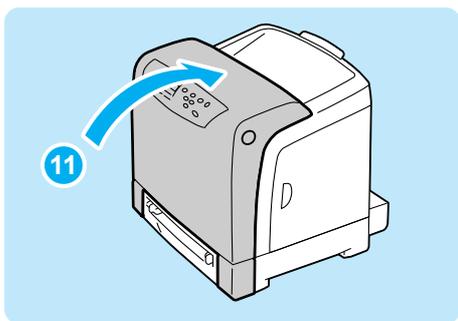
フューザーユニットを交換するには

作業を始める前に新しいフューザーユニットを用意してください。

⚠注意
・ Fuser Safety フューザーユニットを取り外すときには、必ず電源スイッチを切って、40 分後、フューザーユニットが冷めていることを確認してから取り外してください。

1 本機の左側面にある、電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。

2 コンセントとプリンター本体から電源コードのプラグを抜きます。

- フューザーは高温になっています。本体内部が冷めるまで 40 分待ってください。

3 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

4 ベルトユニットの緑色の部分に指をかけて、止まるまで手前に倒します。

5 フューザーユニットの右の灰色のレバーをつまみ、手前に引きます。

6 フューザーユニットの両端を持ち、左端を固定しながら右端を少し持ち上げて、プリンター本体から取り外します。

7 新しいフューザーユニットを梱包箱から取り出します。

8 新しいフューザーユニットの左端の突起部を本機の 2 つの穴に差し込みます。

9 フューザーユニットの右側を本機の後方へ回し、フューザーユニットの右の溝を本機内のホルダーにセットします。

10 ベルトユニットを戻します。

11 フロントカバーを閉じます。

注記

- フロントカバーを閉じるときは、カバー（上下および左右）と本機の間に指を挟まないように注意してください。

12 手順 1 で抜いた電源コードを接続します。

13 本機の左側面にある電源スイッチの〈|〉側を押し、電源を入れます。

続いて、カウンターのリセットをします。

●カウンターをリセットする

フューザーユニットの交換が終わったら、操作パネルでカウンターをリセットしてください。

1 〈▼〉ボタンと〈**セット**〉ボタンを同時に押します。
[**消耗品メニュー**] が表示されます。

2 [**カウンターリセット**] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押します。

3 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
[**フューザー**] が表示されます。

4 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンを選択します。
リセットの用意ができたことが表示されます。

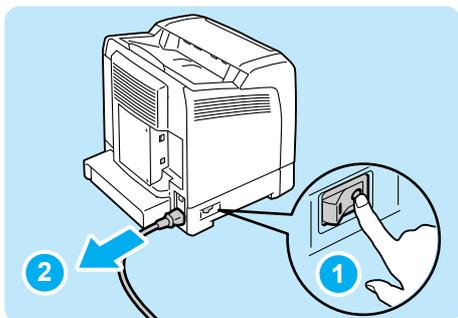
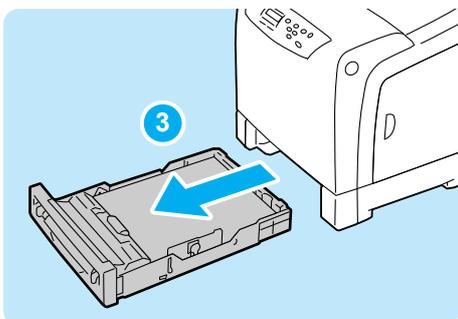
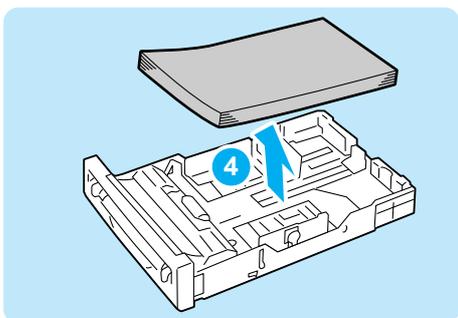
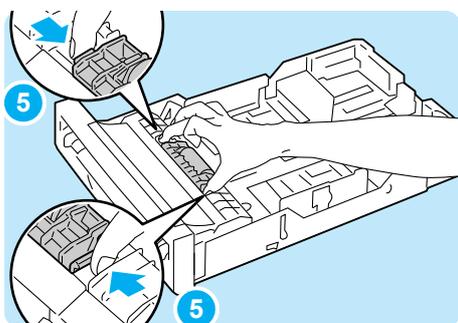
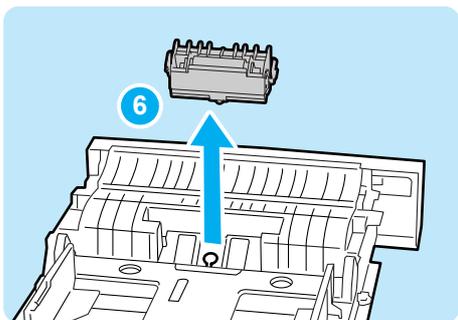
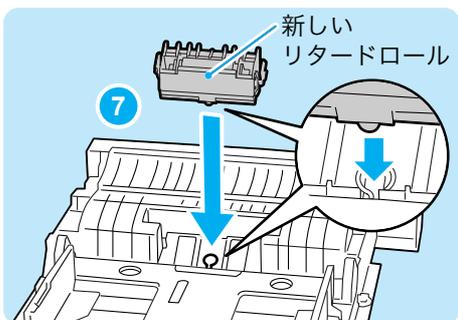
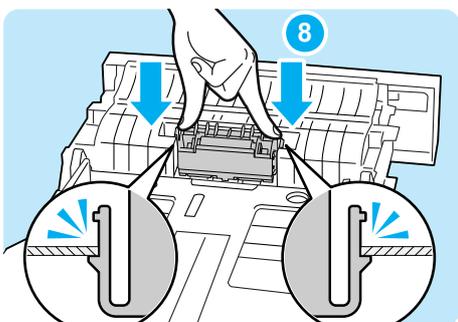
5 〈**セット**〉ボタンを押します。
カウンターのリセットが始まります。終わると、右のように表示されます。

6 〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

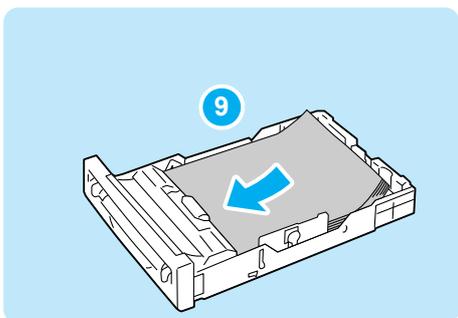
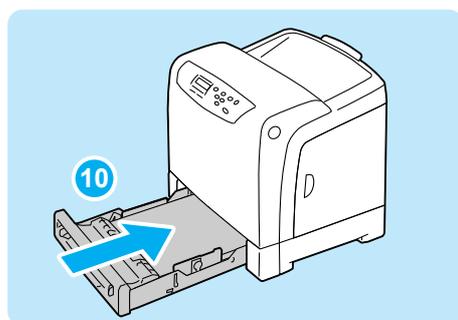
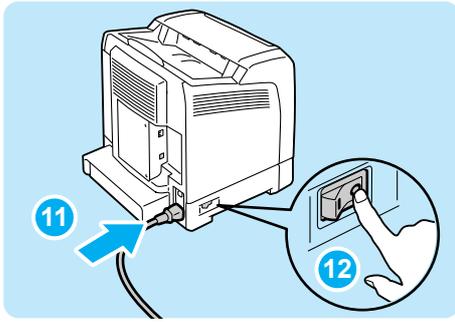
リタードロールを交換するには

リタードロールは、50,000 ページ *1 を目安に交換します。

ポイント

- 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度などによってい大きく異なります。
  詳しくは ➔ 活用マニュアル

1. 本機の左側面にある、電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
2. コンセントとプリンター本体から電源コードのプラグを抜きます。

3. トレイ 1 をゆっくりと引き出し、プリンター本体から取り外します。

4. トレイ 1 から用紙を取り除きます。

5. リタードロールの両端を持ち、つまみます。

6 リタードロールをトレイ1から取り外します。

7 新しいリタードロールの下部の突起部をトレイ 1 の矢印の部分に差し込みます。

8 リタードロールの両端をカチッと音がするまで押し込みます。

ポイント

- リタードロールの突起部とトレイ 1 の差し込み口がしっかりと溝にはまるのを確認します。

9 トレイ 1 に用紙を戻します。

10 トレイ 1 を戻します。

11 手順 1 で抜いた電源コードを接続します。

12 本機の左側面にある電源スイッチの 〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

プリンターの操作・設定

- 管理者向け -

●操作パネルで設定できる項目については、「操作パネルメニュー一覧」（➔ 巻末）をご覧ください。各項目の詳細については、活用マニュアルを参照してください。

プリンター設定リストを印刷するには

［**プリンター設定リスト**］では、プリンターの構成や、ネットワーク設定を確認できます。また、本機では、操作パネルでの設定値を確認できる［**パネル設定リスト**］や、今までに印刷した枚数などを確認できる［**ジョブ履歴レポート**］なども印刷できます。
次の手順 2 で印刷したいリスト名を選択してください。

●レポート / リストを印刷するには

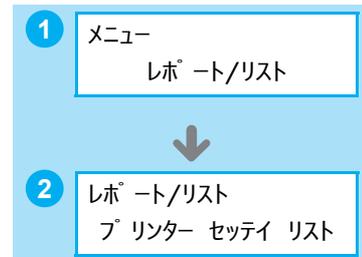
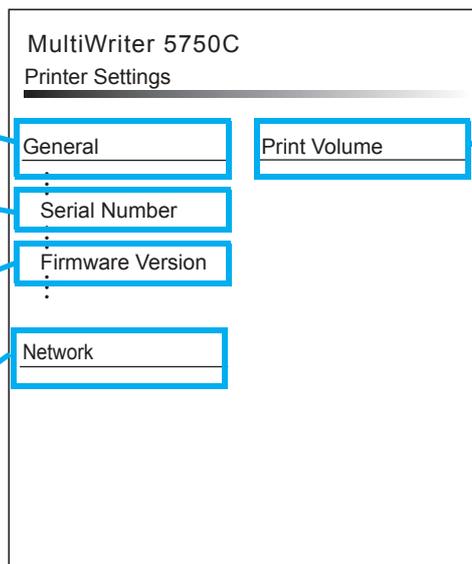
レポート / リストは、操作パネルを操作して印刷します。
本機では、プリンターの構成や、ネットワーク設定を確認できる［**プリンター設定リスト**］や、操作パネルで設定値を確認できる［**パネル設定リスト**］なども印刷できます。

ポイント

- レポート / リストは、A4 サイズに英語で印刷されます。A4 サイズ以外の用紙がセットされている場合は、A4 の用紙をセットしてください。

1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
［**レポート / リスト**］が表示されます。

2 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
［**プリンター セッテイ リスト**］が表示されます。

3 〈**セット**〉ボタンで印刷します。
プリンター設定リストが印刷されます。

［プリンター設定リスト］で確認できることの一例

節電モードについて

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードが搭載されています。節電モードには、低電力モード（10W 以下）とスリープモード（5W 以下）の 2 種類があります。工場出荷時は、最後の印刷が完了してから 1 分間印刷データを受信しないと、低電力モードに移行し、さらに 1 分間データを受信しないと、スリープモードに移行する設定になっています。
低電力モードになると、操作パネルには、［**プリントデキマス / タイキ**］と表示されます。
スリープモードになると、〈**節電**〉ランプだけが点灯し、他のランプは消灯します。ディスプレイも消灯し、何も表示されません。
低電力 / スリープモードに切り替わるまでの時間は、操作パネルのメニューで変更できます。設定できる範囲は、低電力モード、スリープモードともに 1 〜 60 分です。スリープモード時の消費電力は、5W 以下で、スリープモードから印刷できる状態になるまでの時間は、約 15 秒です。

ポイント

- スリープモードは、移行しないように設定することができます。

●スリープモードを無効にする

本機には、低電力モードと、スリープモードの 2 種類の節電モードがあります。
より消費電力を節約するスリープモードを無効にします。

1. 〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**キカイ カンリシャ メニュー**］が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
3. ［**システム セッテイ**］が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
4. ［**スリープ モード**］が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
5. ［**ムコウ**］が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈**セット**〉ボタンで決定します。

これで、スリープモードには切り替わらなくなりました。

●低電力モードに切り替わる時間を長くする

切り替わる時間は、60 分まで長くできます。これで、本機を 1 時間使わなかったときだけ、低電力モードになります。

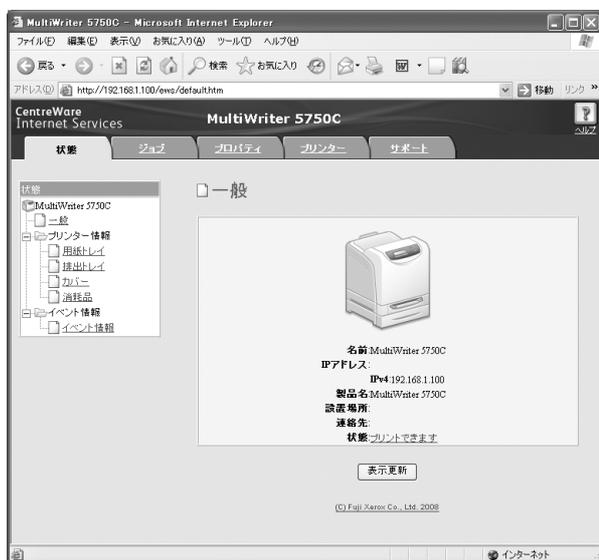
6. 〈◀〉ボタンで、［**スリープ モード**］に戻ります。
7. 〈▲〉ボタンで［**スリープモード イコウジカン**］を表示し、〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
8. 〈▲〉または〈▼〉ボタンで［**60 フンゴ**］を表示し、〈**セット**〉ボタンで決定します。
9. 〈**メニュー**〉ボタンを押します。

CentreWare Internet Services でプリンターを設定する

CentreWare Internet Services の概要

CentreWare Internet Services は、TCP/IP 環境が使用できる場合に、Web ブラウザーを使用して、プリンターの状態や印刷ジョブ状態の表示、設定の変更をするためのサービスです。
操作パネルで設定する項目のいくつかは、本サービスの［**プロパティ**］タブでも設定できます。

ポイント

- 本機を USB 接続で使用している場合は、CentreWare Internet Services は使用できません。

●使用できる Web ブラウザー

CentreWare Internet Services は、次の Web ブラウザーで動作することを確認しています。

OS	ブラウザー
Windows 2000 (IPv4)	Microsoft Internet Explorer 6.x Mozilla Firefox 2.x/3.x
Windows Server 2003 (IPv4) Windows XP (IPv4) Windows Vista (IPv4/IPv6) Windows Server 2008 (IPv4/IPv6)	Microsoft Internet Explorer 6.x、7.x、 Mozilla Firefox 2.x/3.x
Mac OS X 10.3/10.4/10.5 (IPv4)	Mozilla Firefox 2.x/3x、Safari 2.x

● Web ブラウザーの設定

CentreWare Internet Services を使用する場合、プロキシサーバーを経由しないで直接本機に接続することをお勧めします。

設定方法 → お使いの Web ブラウザーのマニュアル

ポイント

- プロキシサーバーを経由して本機のアドレスを指定すると、応答が遅くなったり画面が表示されないことがあります。

また、CentreWare Internet Services を正しく動作させるために、Web ブラウザーで次のように設定する必要があります。
ここでは、Internet Explorer 6.0 を例に説明します。

1. ［**ツール**］メニューから［**インターネット オプション**］を選択します。
2. ［**全般**］タブにある［**インターネット一時ファイル**］の［**設定**］をクリックします。
3. ［**設定**］ダイアログボックスの［**保存しているページの新しいバージョンの確認 :**］で、［**ページを表示するごとに確認する**］または［**Internet Explorer を起動するごとに確認する**］を選択します。
4. ［**OK**］をクリックします。
5. ［**インターネット オプション**］ダイアログボックスで［**OK**］をクリックします。

●プリンター側の設定

CentreWare Internet Services を使用する場合は、本機の IP アドレスが設定されていることと、［**インターネットサービス**］が［**キドウ**］（工場出荷時：［**キドウ**］）に設定されている必要があります。［**インターネットサービス**］を［**テイシ**］に設定している場合は、操作パネルで［**キドウ**］にしてください。

→ 活用マニュアル

● CentreWare Internet Services で設定できる項目

各タブで設定できる主な機能は、次のとおりです。

タブ名	主な機能
状態	・一般 製品名、IP アドレス、プリンターの状態などが表示されます。 ・プリンター情報 用紙トレイにセットされている用紙のサイズや残量、排出トレイの状態、カバーの情報、およびドラムカートリッジやトナーカートリッジといった消耗品の残量が表示されます。 ・イベント情報 イベント情報（エラー情報）の発生箇所や内容などが表示されます。
ジョブ	・ジョブ一覧、およびジョブ履歴一覧が表示されます。

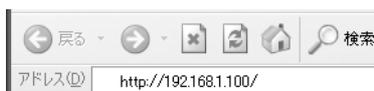
タブ名	主な機能
プロパティ	・本体説明 製品名やシリアル番号が表示されます。また、名前 * や設置場所 *、連絡先 *、機械管理者メールアドレス * などを設定できます。 ・本体構成 プリント機能の主な仕様やページ記述言語、メモリー設定の情報が表示されます。 ・カウンター表示 総プリントページ数、総カラープリントページ数、総白黒プリントページ数が表示されます。 ・初期化 NV メモリーの初期化やプリンターの再起動を実行します。 ・StatusMessenger* 本機では、プリンターの状態を指定されたあて先にメールで通知することができます。このときの通知先や、通知する項目などを設定します。 ・Internet Services 設定 * CentreWare Internet Services の画面をブラウザーで自動更新させるかどうか、更新させる場合は更新する間隔（秒）を設定できます。 ・ポート起動 各ポートの起動、停止を設定できます。 ・ポート設定 Ethernet に関する設定ができます。 ・プロトコル設定 * 各プロトコルの詳細を設定できます。 ・セキュリティ * 機械管理者モードを使用するかどうか、使用する場合は UserID の指定やパスワードの設定ができます。 工場出荷時の User ID は「admin」、パスワードは「NECPRADMIN」です。運用時には、工場出荷時のパスワードを必ず変更してください。 また、受信制限、SSL 暗号化通信などセキュリティに関する設定ができます。
プリンター	・プリントユーザー制限 * 認証機能を使用して、本機を利用するユーザーを制限できます。この機能を使用する場合は、ここで本機を利用するユーザー情報を入力します。
サポート	・サポート情報が表示されます。カストマーサポートへのリンクがあります。

*：CentreWare Internet Services でしか設定できない項目です。操作パネルでは設定できません。

CentreWare Internet Services を使用する

本サービスを使用する手順は、次のとおりです。

1. コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。
2. Web ブラウザーのアドレス入力欄に、プリンターの IP アドレス、または URL を入力し、〈**Enter**〉キーを押します。
   CentreWare Internet Services のトップページが表示されます。

・IP アドレスの入力例（IPv4）

・URL の入力例

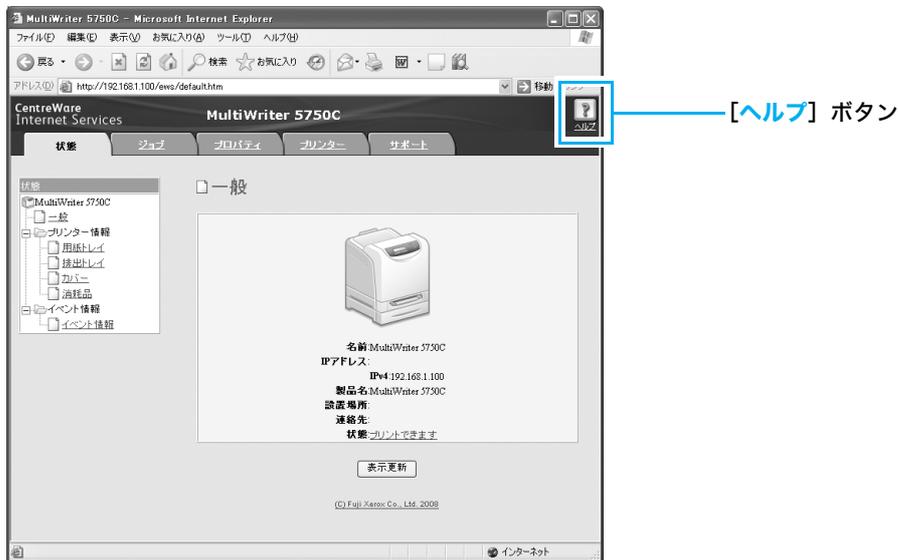
・IP アドレスの入力例（IPv6）

ポイント

- ポート番号を指定する場合は、アドレスの後ろに「:」に続けて「80」（工場出荷時のポート番号）を指定してください。
- ポート番号は［**プロパティ**］タブ>［**プロトコル設定**］>［**HTTP**］で変更できます。ポート番号を変更した場合は Web ブラウザーから接続するときに、アドレスの後ろに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。

- 本機で認証機能を使用している場合は、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。機械管理者、または本機に登録されているユーザーの ID とパスワードを入力してください。ID とパスワードについては、機械管理者にお問い合わせください。
  認証機能 ➔ 活用マニュアル
- 通信を暗号化している場合、CentreWare Internet Services にアクセスするには、Web ブラウザーのアドレス欄には「http」ではなく「https」から始まるアドレスを入力してください。
  通信の暗号化 ➔ 活用マニュアル
- IPv6 アドレスの場合は、途中の 0 を省略できます。
  例)「2001:0db8:0000:0000:0000:0000:0000:0001」の場合、[ ] で IPv6 アドレスを囲み、次のように指定してください。
  http://[2001:db8::1]/

ヘルプの使い方

各画面で設定できる項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。［**ヘルプ**］をクリックすると、［**ヘルプ**］ウィンドウが表示されます。

セキュリティー機能について

本機が持っている各種セキュリティー機能の概要について説明します。それぞれの設定方法については、活用マニュアルをご覧ください。

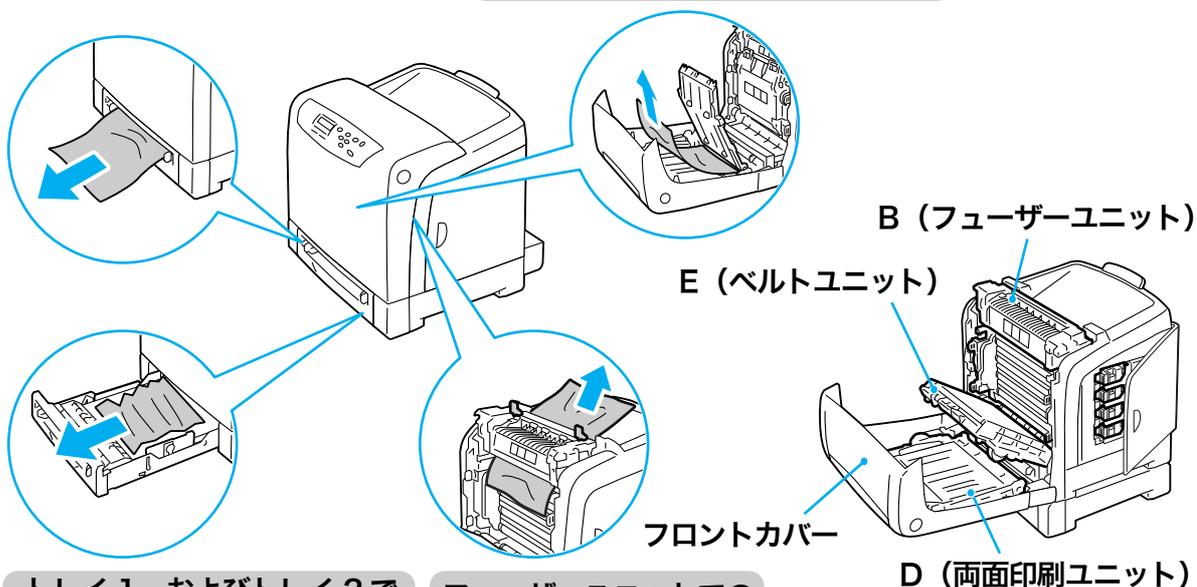
機能	説明	参照先 （活用マニュアル）
HTTP 通信の SSL 暗号化	コンピューターからネットワーク上の本機へデータを送るときに、通信経路を SSL で暗号化して送信することができます。	「7.7 セキュリティ機能について」の「HTTP 通信の SSL 暗号化について」
IP アドレスによる受信制限	LPDまたはPort9100ポートを使用して印刷する場合、使用できるコンピューターのIPアドレスを登録して、印刷を受け付ける IP アドレスを制限できます。	「5.2 メニュー項目の説明」の「[ウケツケ セイゲン]（受け付け制限）」または、「7.7 セキュリティ機能について」の「IP アドレスによる受信制限」
IPsec によるセキュリティー通信	コンピューターからネットワーク上の本機へデータを送るときに、データをパケット単位で暗号化して送信できます。	「7.7 セキュリティ機能について」の「IPsec によるセキュリティー通信」
操作パネルのロック	パスワードによって操作パネルの操作に制限をかけることができます。	「5.2 メニュー項目の説明」の「[ソウサパネル　セッテイ]（操作パネル設定）」
認証機能によるユーザー制限	本機の認証機能によって、コンピューターから印刷できるユーザーを限定できます。	「7.8 認証機能について」

4

困ったときには

- トラブルは、本機やプリンタードライバーの注意制限事項が原因の場合があります。注意制限事項については、活用マニュアル、およびプリンタードライバーに付属の Readme ファイルを参照してください。
- 解決策がみつからない、または処置をしても改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

紙づまりで困った！

用紙が詰まると、機械が停止してアラームが鳴ります。操作パネルの〈**エラー**〉ランプが点灯して、ディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージに表示されている紙づまりの位置を確認して、詰まっている用紙を取り除いてください。
紙づまりの処置が終了すると、自動的に用紙が詰まる前の状態から印刷が再開されます。

⚠注意

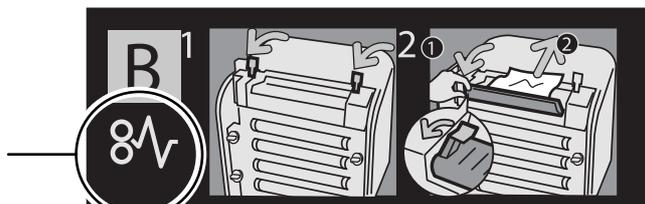
・機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、フューザーユニットやローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

注記

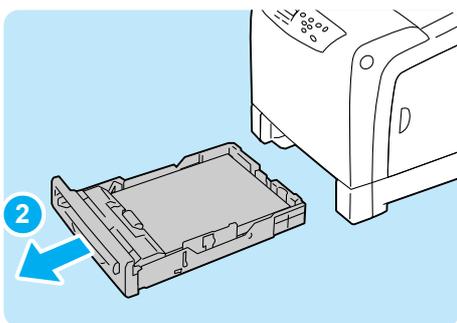
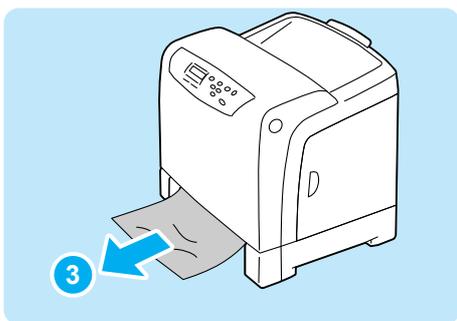
- 紙づまりが発生したとき、紙づまり位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。
- 紙片が本機内に残っていると、紙づまりの表示は消えません。
- 紙づまりの処置をするときは、本機の電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、本機内に残っている印刷データや、本機のメモリーに蓄えられた情報が消去されます。
- 本機内部の部品には触れないでください。印字不良の原因になります。

紙づまり除去方法アイコンを知っていますか？

機械に貼られているラベル中の下図のアイコンは、紙づまり除去方法という意味です。用紙が詰まったときには、このアイコンがついているラベルの指示も参考にしてください。

紙づまり除去方法
アイコン

手差しスロットでの紙づまり

- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、次のすべての手順を実行してください。
  フロントカバーを開閉しないとエラーメッセージは消えないことがあります。

1. 手差しスロットに詰まっている用紙を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない場合は、手順 2 に進みます。

2. トレイ 1 をゆっくりと引き出し、プリンター本体から取り外します。

3. 本機の内部に残っている詰まっている用紙を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない場合や引き出しにくい場合は、手順 4 に進みます。

注記

- 用紙ガイドが強すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。

4 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

- ドラムカートリッジを強い光から保護するために、フロントカバーは、3 分以内に閉じてください。フロントカバーを 3 分以上開けたままにしておくと、印字品質が低下します。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。

5 ベルトユニットの緑色の部分に指をかけて止まるまで手前に倒します。

6 詰まった用紙がある場合は、取り除きます。内部に破れた紙片が残っていないかを確認します。

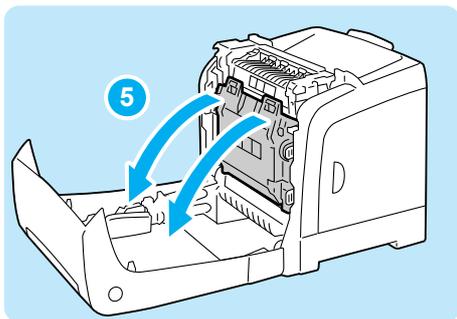
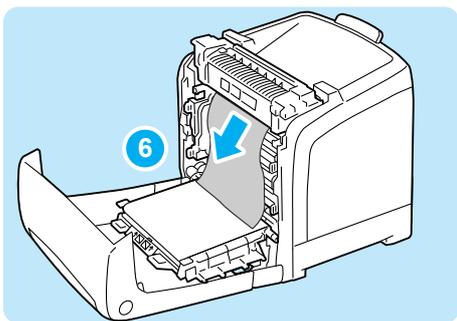
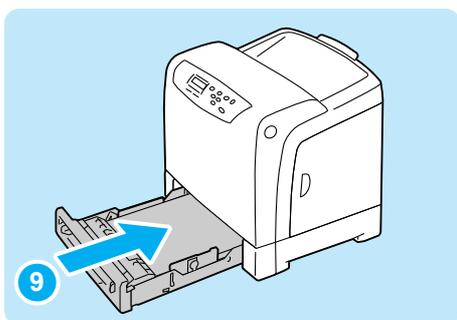
7 ベルトユニットを戻します。

8 フロントカバーを閉じます。

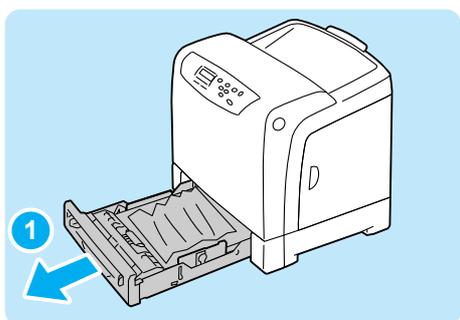
注記

- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）と本機の間に指を挟まないように注意してください。

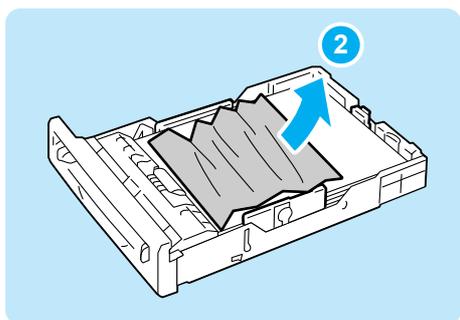
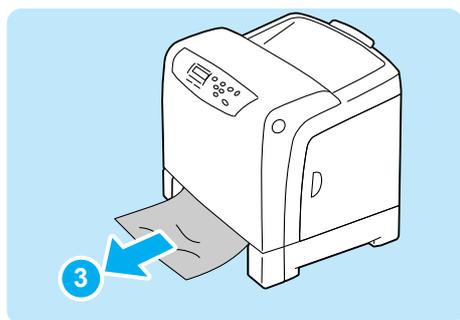
9 トレイ 1 を本機の奥までしっかり押し込みます。

注記

- トレイを押し込むとき、トレイと本機の間に指を挟まないように注意してください。

トレイ 1、およびトレイ 2 での紙づまり

- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、次のすべての手順を実行してください。
フロントカバーを開閉しないとエラーメッセージは消えないことがあります。

1 トレイ 1 をゆっくりと引き出し、プリンター本体から取り外します。

注記

- トレイにセットされた用紙は、トレイの手前側を経由してプリンター本体に送られます。
この部分に用紙が詰まった場合、下のトレイから順に抜き出さないと上段のトレイが抜き出せないことがあります。
- トレイは、2 つ以上を同時に引き出すことはしないでください。本機が転倒する可能性があります。

2 詰まっている用紙や、しわになっている用紙を取り除きます。

3 本機の内部に残っている詰まっている用紙を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない場合や引き出しにくい場合は、手順 4 に進みます。

注記

- 用紙ガイドが強すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。

4 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

- ドラムカートリッジを強い光から保護するために、フロントカバーは、3 分以内に閉じてください。フロントカバーを 3 分以上開けたままにしておくと、印字品質が低下します。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。

5 ベルトユニットの緑色の部分に指をかけて、止まるまで手前に倒します。

6 詰まった用紙がある場合は、取り除きます。内部に破れた紙片が残っていないかを確認します。

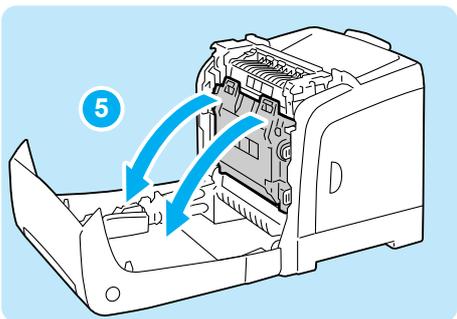
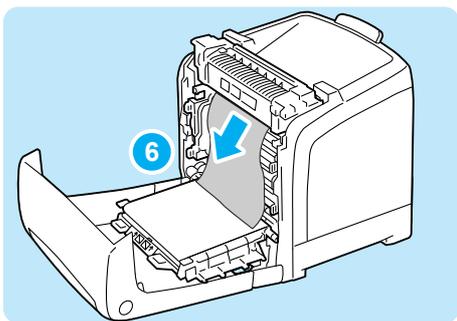
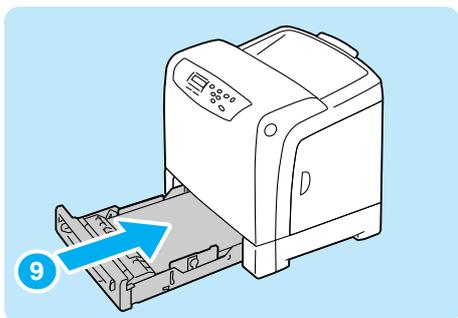
7 ベルトユニットを戻します。

8 フロントカバーを閉じます。

注記

- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）と本機の間に指を挟まないように注意してください。

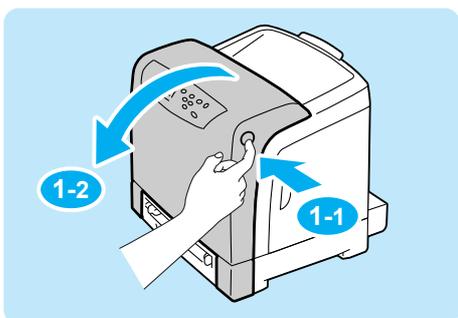
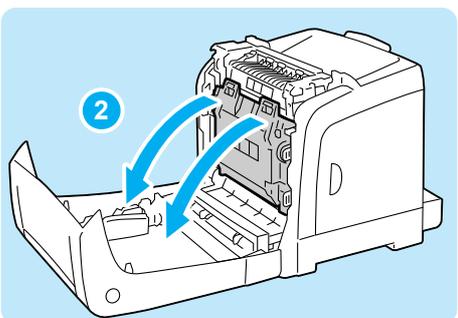
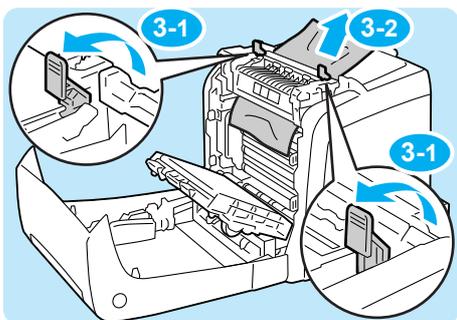
9 トレイ 1 を本機の奥までしっかり押し込みます。

注記

- トレイを押し込むとき、トレイと本機の間に指を挟まないように注意してください。

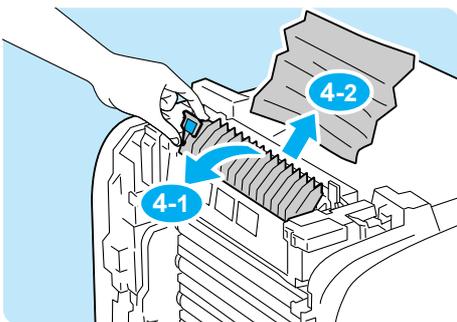
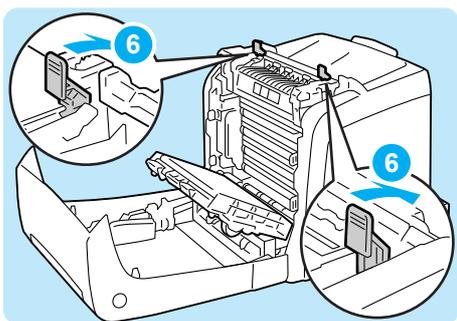
フューザーユニットでの紙づまり

⚠注意
・機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、フューザーユニットやローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

注記

- フューザーは高温になっています。「高温注意」のラベルが貼ってある周辺は触れないようにしてください。やけどの原因になるおそれがあります。
- ドラムカートリッジを強い光から保護するために、フロントカバーは、3 分以内に閉じてください。フロントカバーを 3 分以上開けたままにしておくと、印字品質が低下します。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。

1 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

2 ベルトユニットの緑色の部分に指をかけて、止まるまで手前に倒します。

3 フューザーユニットの左右にある緑色のレバーを手前に起こして、詰まった用紙を取り除きます。詰まっている用紙が引き出しにくい場合は、手順 4 に進みます。

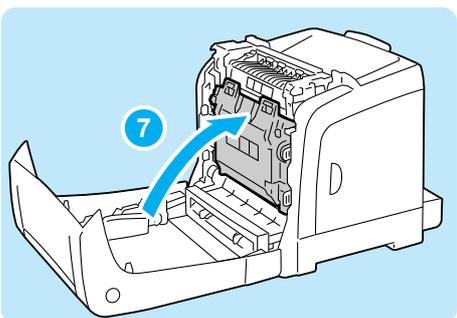
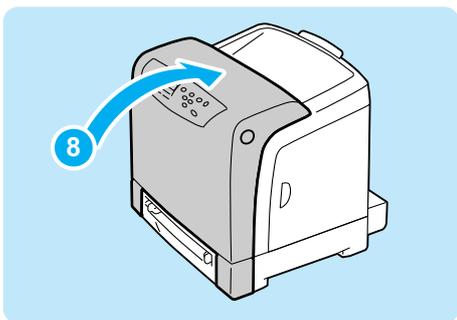
注記

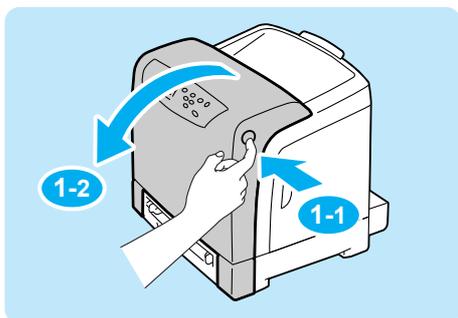
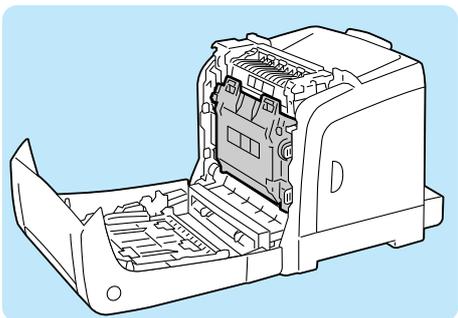
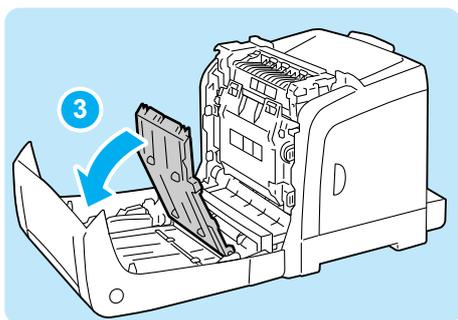
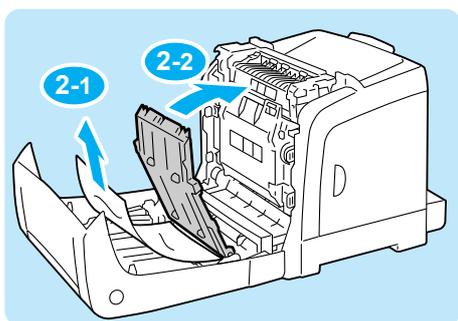
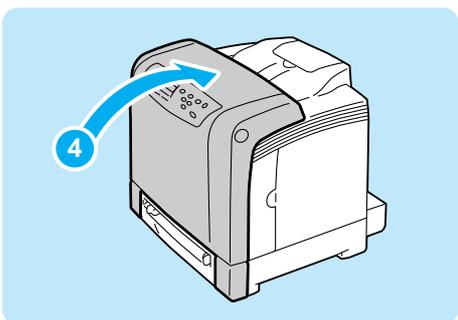
- フューザーは高温になっています。レバー以外の箇所には、触れないようにしてください。やけどの原因になるおそれがあります。

4 図の部分に指をかけてフューザーカバーを開け、もう一方の手で詰まった用紙を取り除きます。
内部に破れた紙片が残っていないかを確認します。

5 フューザーカバーを元に戻します。

6 フューザーユニットの左右にある緑色のレバーを元に戻します。

7 ベルトユニットを戻します。

8 フロントカバーを閉じます。

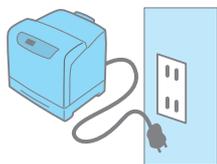
注記

- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）と本機の間に指を挟まないように注意してください。

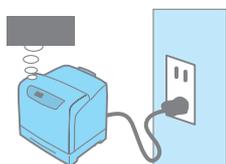
両面印刷での紙づまり（両面印刷ユニット（オプション）装着時）

1 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

2 両面印刷ユニットのカバーを開けて、詰まっている用紙を取り除きます。

3 両面印刷ユニットのカバーを閉めます。

4 フロントカバーを閉じます。

注記

- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）と本機の間に指を挟まないように注意してください。

機械本体のトラブルや操作で困った！

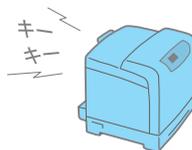
●電源が入らない

電源コードを差し込み直したり、コンセントの位置を変えたりして、電源を入れ直してください。
それでも電源が入らない場合は、機械の故障かもしれません。
サービス窓口にお問い合わせください。

●パネルが真っ暗

ー電源は入っているのに、パネルに何も表示されていない！ー
ー操作パネルのボタンを押しても画面が変わらない！ー

節電モード（スリープモード）に入っている可能性があります。
操作パネルの〈**節電**〉ボタンを押してください。節電モードを解除できます。
節電モードを解除できないときは、電源コードがきちんと差し込まれていることを確認して、電源を入れ直してください。
それでも何も表示されない場合は、機械の故障かもしれません。
サービス窓口にお問い合わせください。

●異常な音がする

次の点を順番に確認してください。

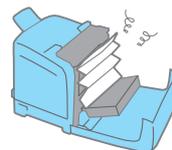
1. 本機の設置場所は、水平ですか。
   安定した平面の上に移動してください。
2. 用紙トレイが外れていませんか。
   トレイを本機の奥までしっかり押し込んでください。
3. 本機内に異物が入っていませんか。
   電源を切り、機械内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、サービス窓口にご連絡ください。

●スリープモードに移行しない

操作パネルでスリープモードへの移行を［**ムコウ**］に設定している可能性があります。
その場合は、操作パネルで［**キカイ カンリシャ メニュー**］＞［**システム セッテイ**］＞［**スリープ モード**］を［**ユウコウ**］にしてください。

●機械内部に結露が発生

操作パネルで、スリープモードに移行する時間を 5 分以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなり、正常に使用できます。

●紙づまりが頻発する

紙づまりの原因になる代表的なものを紹介します。
確認してみてください。

1. プリンタードライバーや操作パネルで、
   用紙種類や用紙サイズを正しく設定していますか。
   設定を確認してください。特に、定形外用紙を使用している場合は、用紙サイズの設定が実際の用紙よりも小さいと、紙づまりが起こることがあります。

2. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。
   適切な用紙を使用してください。
   ➔ 32 ページ

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。
   新しい用紙と交換して、試してください。

4. 用紙は正しくセットされていますか。
   用紙が正しくセットされていないと紙づまりが起きます。
   また、用紙がカールしているときも紙づまりが起きることがあります。
   用紙を矯正してから、セットしてください。
   ➔ 35、36 ページ

5. 用紙の搬送路に異物や紙片がありませんか。
   本機の電源を切り、内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、サービス窓口にご連絡ください。

6. トレイが本機から飛び出ていませんか。
   トレイは本機の奥までしっかり押し込んでください。

● IP アドレスや MAC アドレスを確認する方法がわからない

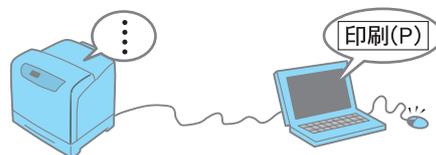
本機に設定されている IP アドレスや MAC アドレスを知りたいときは、［**プリンター設定リスト**］を印刷してみるのがお勧めです。［**Network**］で確認できます。

●ブラウザーで設定しようとしたら、パスワード入力画面が出た

CentreWare Internet Services で、プリンターの設定を変更するには、機械管理者 ID とパスワードが必要です。CentreWare Internet Services の機械管理者 ID とパスワードの初期値は、次のとおりです。
機械管理者 ID：admin
パスワード：NECPRADMIN

印刷できない、遅いで困った！

●印刷できない

次の点を順番に確認してください。

1. 電源は入っていますか。

   電源コードがきちんと差し込まれているか、電源スイッチが「I」側になっているかを確認します。
   電源コードは、念のため、プリンターとコンセントの両方をチェックしてください。

2. ネットワークケーブルまたは USB ケーブルは、正しく差し込まれていますか。

   いったん抜いてから、差し込み直してください。

3. 〈**プリント可**〉ランプが消えていて、パネルに何か表示されていませんか。

   メニュー画面になっている場合は、〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除してください。

4. 〈**エラー**〉ランプが点滅していませんか。

   この場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、サービス窓口にご連絡ください。

5. 〈**エラー**〉ランプが点灯していて、パネルに何か表示されていませんか。

   メッセージによっては、お客様で対処できるものもあります。「エラーメッセージ一覧（50 音順）」をご覧ください。
   本書に記載されていないメッセージやエラーコードが表示された場合は、サービス窓口にご連絡ください。
   ➔ 84 ページ

6. 使用するポートは［**キドウ**］になっていますか。

   ポートの状態は、［**プリンター設定リスト**］または［**パネル設定リスト**］で確認できます。リストに［**Disable**］と印刷されている場合は、操作パネルで［**キカイ カンリシャ メニュー**］＞［**ネットワーク / ポート セッテイ**］から使用するポートを選択し、［**キドウ**］に変更してください。

7. ネットワークプリンターの場合、プリンターの IP アドレスは正しく設定されていますか。また、受信制限の設定が間違っていませんか。

   機械管理者に本機の設定が正しいかどうかを確認してもらい、必要であれば変更してください。

8. 一度の印刷指示で送信される印刷データの容量が、受信容量の上限を超えている可能性があります。

   受信バッファの設定をメモリースプールにしている場合に、この現象が発生することがあります。
   1 つの印刷ファイルでメモリーの上限を超えてしまう場合には、印刷ファイルをメモリー容量の上限より小さいサイズに分割して印刷を指示します。
   印刷するデータファイルが複数ある場合には、1 度に印刷するファイルの量を減らして印刷してください。

9. それでも解決しない場合は、機械の故障かもしれません。

   サービス窓口にお問い合わせください。

●プリント可ランプが点滅したまま、機械が止まってしまう

データが本機内部に残っています。
操作パネルで、〈**プリント中止**〉ボタンを押して印刷を中止してください。

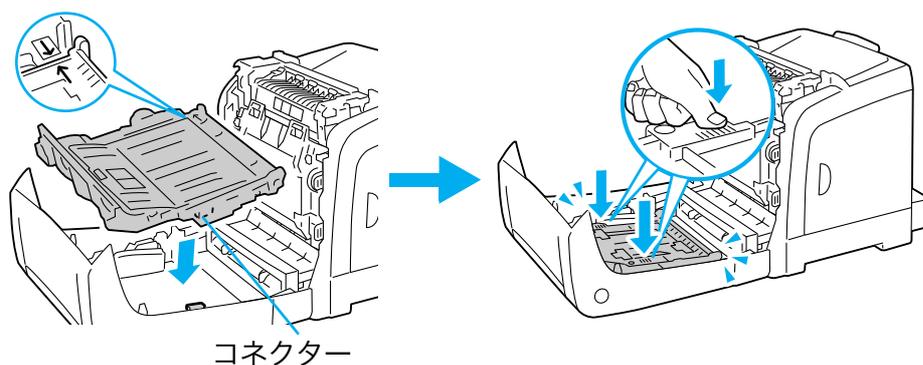
●印刷が遅い

印刷する用紙の種類（はがきやコート紙など）やサイズ、原稿の複雑さによっては、印刷に時間がかかる場合があります。
それでも、どうしても遅くて困る！という場合は、次のことを試してみてください。印刷を始めるまでの時間を短縮できることがあります。

1. メモリーの不足が考えられます。一度に印刷するページ数を減らしたり、解像度を下げて、印刷してみてください。
   ➔ プリンタードライバーのヘルプ

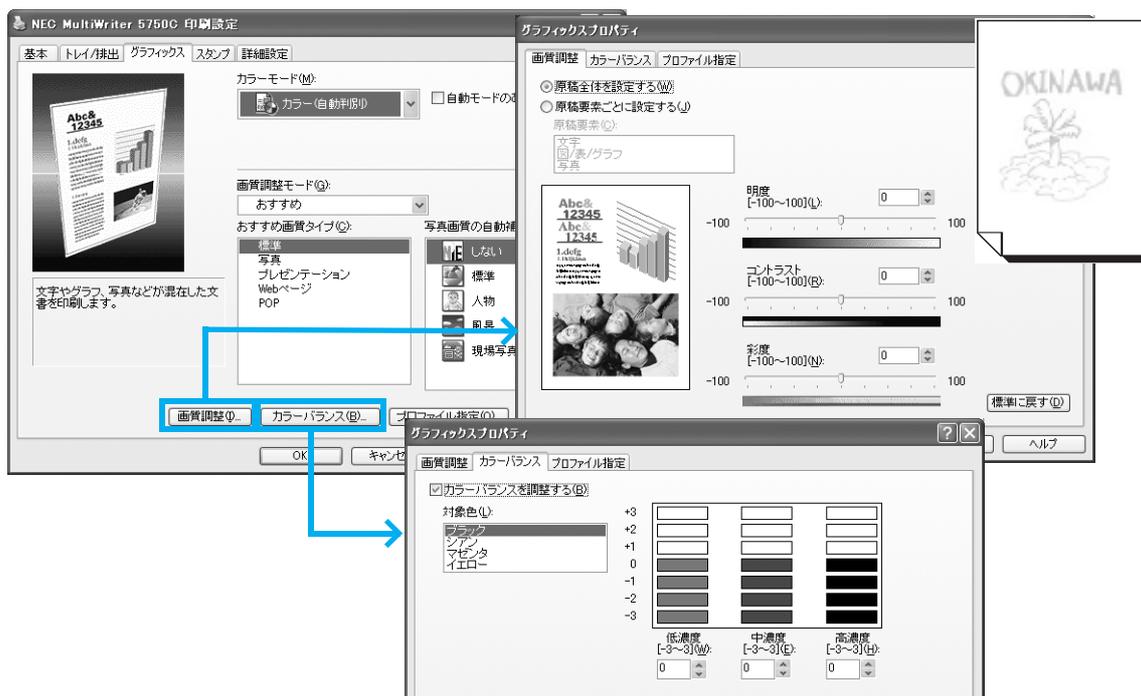
2. 本機は、工場出荷時には節電モードに設定されています。節電機能を完全に働かなくすることはできませんが、節電モードへの切り替え時間を変更することで印刷を始めるまでの時間を短縮できます。操作パネルで変更して印刷してみてください。
   節電モードについて ➔ 57 ページ

●自動両面印刷ができない

両面印刷ユニット（オプション）が正しく取り付けられていない可能性があります。
カバーボタンを押してフロントカバーを開け、両面印刷ユニットのコネクターが、正しく本機にセットされていることを確認してください。

印字品質や画質で困った！

活用マニュアルには、症状別により細かく分けて、対処法を説明しています。
本書で解決できない場合は、そちらもご覧ください。

●もっと濃くプリントしたい

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［グラフィックス］タブの設定を変更してみてください。また、［詳細設定］タブの［トナー節約］がオフになっているか確認してください。

●指でこするとかすれる、トナーが定着しない、トナーで用紙が汚れる

次の点を順番に確認してください。

1. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。
   適切な用紙を使用してください。
   ➔ 32 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。
   新しい用紙と交換して、試してください。

3. 選択されているトレイの用紙種類は適切ですか。
   別の用紙種類に設定を変更して、印刷してみてください。たとえば、普通紙を設定していた場合は上質紙や再生紙に、厚紙 1 を設定していた場合は厚紙 2 に、設定を変更して印刷してみてください。

4. 上記に該当しない場合は、フューザーユニットが劣化、または損傷している可能性があります。サービス窓口にお問い合わせください。

●画像の一部が白点になる、画像周辺にトナーが飛散、画像全体が青っぽい

次の点を順番に確認してください。

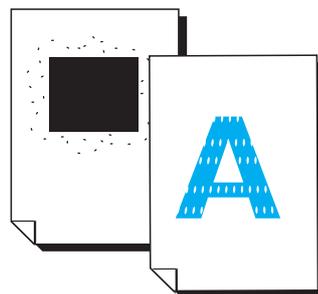
1. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。

   適切な用紙を使用してください。

   ➔ 32 ページ

2. 転写電圧の設定が適切でない可能性があります。

   操作パネルの［**キカイ カンリシャ メニュー**］＞［**メンテナンス モード**］＞［**BTR デンアツ チョウセイ**］で、用紙の種類ごとに調整します。

   ➔ 活用マニュアル

●汚れ、点や線が印刷される

次の点を順番に確認してください。

1. 用紙搬送路に汚れが付着している場合があります。

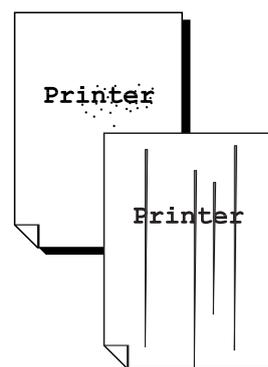
   数枚印刷してください。

2. 本機の内部が汚れている可能性があります。

   その場合は、本機の内部を清掃してください。

   ➔ 活用マニュアル

3. ドラムカートリッジやフューザーユニットの劣化、損傷、または機械の故障かもしれません。

   サービス窓口にお問い合わせください。

●斜めに印刷される

トレイの用紙ガイドが正しい位置にセットされていません。用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。
用紙は、手差しスロットへの挿入のしかたによっては斜めに印刷されることがあります。
このような場合はトレイ 1 を使用してください。

➔ 35、36 ページ

●薄い、かすれ、白抜け、にじみ

次の点を順番に確認してください。

1. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。

   適切な用紙を使用してください。
   ➔ 32 ページ

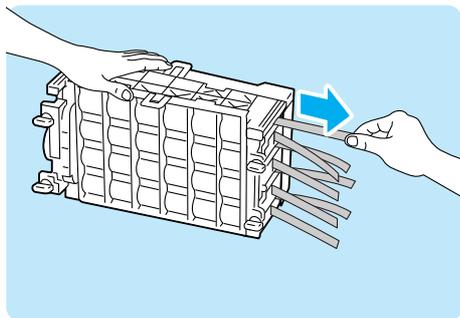
2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

   新しい用紙と交換して、試してください。

3. 本機内部に結露が発生している可能性があります。

   操作パネルを使用して、スリープモードへの移行時間を 1 時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなります。

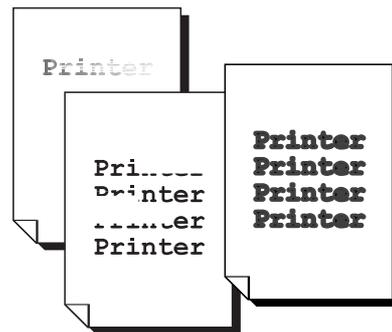
4. ドラムカートリッジについている黄色いテープを、取り外し忘れていませんか？

   ドラムカートリッジから、8 本の黄色いテープを正しく取り外してください。

5. 画像密度が低い画像を多数印刷している場合は、カラーのトナーが使われずに帯電し過ぎている可能性があります。操作パネルの [**メンテナンス モード**] メニューにある [**トナー タイデン ジョキョ**] を実行してみてください。
   ただし、トナー帯電除去を実行すると、トナーを大量に消費します。

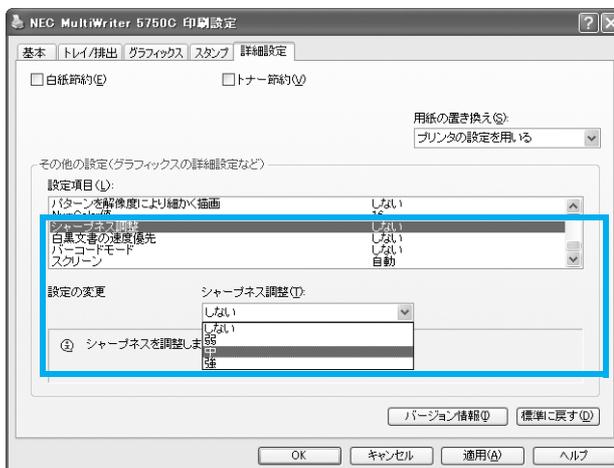
6. ドラムカートリッジやフューザーユニットの劣化、損傷、または機械の故障かもしれません。

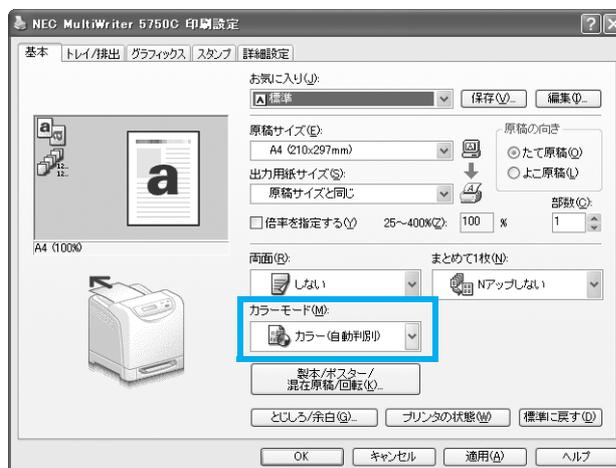
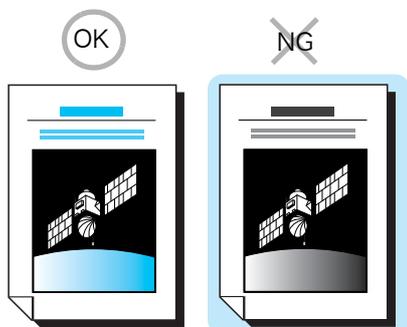
   サービス窓口にお問い合わせください。

●文字のふちの色がずれる

操作パネルからカラーレジを補正してください。
➔ 活用マニュアル

●写真などがぼやける

画像処理用アプリケーションなどで、元画像のシャープネスを調整してから印刷してください。
元画像を調整できない場合は、プリンタードライバーの［**詳細設定**］タブにある［**設定項目**］の［**シャープネス調整**］を設定してください。

ぼやけた写真

●カラーの文書なのに白黒で印刷される

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**基本**］タブの［**カラーモード**］が［**カラー（自動判別）**］に設定されているかを確認してください。

用紙トレイや用紙送りで困った！

●手差しスロットから用紙が給紙されない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスの
［**トレイ / 排出**］タブで、次の点をチェックしてください。

1. ［**用紙トレイ選択**］を［**自動**］にしていませんか。

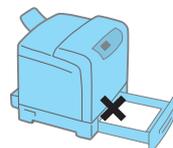
手差しスロットは､自動選択の対象ではありません｡手差しスロットを選択してください｡

2. 手差しスロットに正しく用紙がセットされていますか。

用紙をセットし直して、[**用紙トレイ選択**] で [**手差しスロット**] を選択してください。

用紙のセット方法 ➔ 35 ページ

●トレイから用紙が給紙されない

次の点を順番に確認してください。

1. トレイに用紙がセットされていますか。

印刷時に指定したサイズおよび種類の用紙を、セットしてください。

2. トレイが外れていませんか。

いったん､トレイを手前に引き出して､再度本機の奥までしっかり押し込んでください｡

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換して、印刷してみてください。

4. 機械内部に、用紙の紙片や異物が入っていませんか。

本機の電源を切り、内部の異物を取り除いてください。簡単に取り除けない場合は、無理をせずに、サービス窓口にご連絡ください。

5. 用紙搬送ロールが磨耗している、または寿命に達している可能性があります。

はじめに、用紙搬送ロールを清掃して、解決するかどうかを試してみます。それでも状態が改善されない場合は、用紙搬送ロールの交換が必要かもしれません。サービス窓口にご連絡ください。

用紙搬送ロールの清掃 ➔ 活用マニュアル

●排出された用紙がすべり落ちてしまう

気がついたら、本機の周りに印刷された用紙が散らばっているなんてことはありませんか。
本機の排出トレイを延長してください。

●トレイ 1 ～ 2 から用紙が正しく選択されない

本機とプリンタードライバーで、次の点を確認してください。

本機側

1. 用紙切れではありませんか。

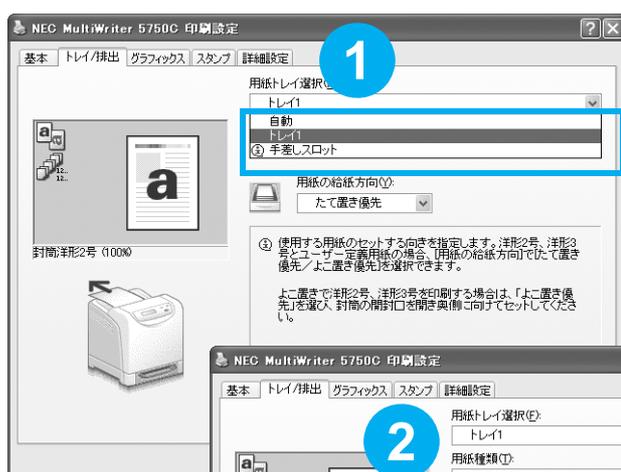
2. 手差しスロットに用紙がセットされていませんか？
   手差しスロットに用紙がセットされていると、トレイ 1 ～ 2 を指定しても手差しスロットから印刷されます。手差しスロットにセットした用紙を取り除いてください。

3. トレイの用紙種類は正しく設定されていますか。

4. 定形外サイズの用紙をセットしている場合は、用紙のサイズを正しく設定していますか。
   トレイの用紙サイズを変更するには ➔ 38 ページ

プリンタードライバーの［**基本**］または［**トレイ / 排出**］タブ

1. サイズが異なる場合
   ［**出力用紙サイズ**］の設定は正しいですか。また、［**用紙トレイ選択**］で、間違ったトレイを指定していませんか。

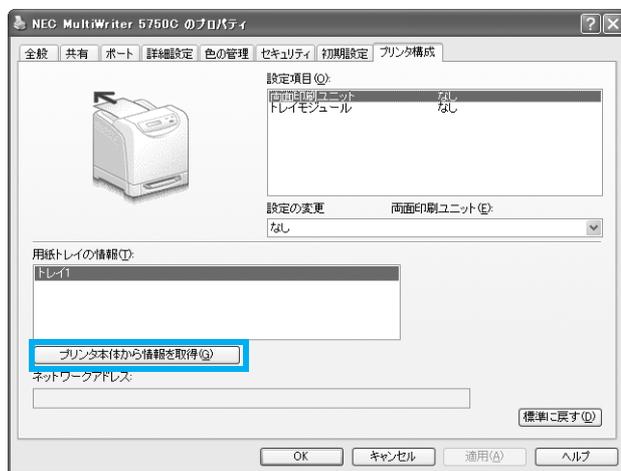
2. 用紙種類が異なる場合
   普通紙以外に印刷する場合、［**用紙種類**］を設定しましたか。
   購入時の設定のまま使用している場合は、用紙トレイ選択で［**自動**］を設定すると、まず、指定したサイズの普通紙がセットされているトレイから給紙されます。普通紙以外に印刷する場合は、使用するトレイを直接指定するか、トレイの用紙種類を指定してください。

プリンタードライバーで困った！

●プリンタードライバーをインストールできない

プリンターソフトウエア CD-ROM からインストールしている場合は、同 CD-ROM 内のマニュアルを参照し、インストール方法を確認してください。

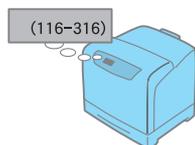
●印刷時にプロパティで項目が設定できない

プリンタードライバーには、機械に取り付けられているオプションの設定をしないと設定できない機能があります。
［**プリンタ構成**］タブで、オプション品の設定をします。手順は次のとおりです。

1. ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］を選択します。
2. 本機のプリンターアイコンを選択し、［**ファイル**］→［**プロパティ**］を選択します。
3. ［**プリンタ構成**］タブ→［**プリンタ本体から情報を取得**］をクリックします。

ポイント

- 設定できないときは、ユーザー権限を確認してください。管理者の権利がないと、設定できません。

メッセージで困った！

●エラーメッセージやエラーコードが表示されたら

メッセージに従って対処してください。

エラーメッセージ ➔ 84 ページ
エラーコード ➔ 89 ページ

また、本書に載っていないエラーコードが表示された場合は、エンジニアによる修理が必要になることがあります。
サービス窓口にご連絡ください。

●「紙づまり」が消えない

ちゃんと用紙を取り除いたのに、紙づまりのメッセージが消えない、そのような場合には、もう一度、機械の奥のほうまでのぞいてみてください。見えにくいところに、紙片が残っているかもしれません。取れそうにないときは無理をせず、サービス窓口にご連絡ください。
また、フロントカバーの開け閉めでメッセージが消えることがあります。試してみてください。

エラーメッセージ一覧（50 音順）

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、下表を参照して、処置してください。本書に記載されていないエラーメッセージが表示された場合は、サービス窓口にご連絡ください。

ポイント

- メッセージが 1 画面で表示できない場合は、交互に画面を切り替えて表示します。下表では、↑↓で切り替わるメッセージを表しています。

	メッセージ	状態 / 原因 / 処置
A	CTD センサーヲ クリーニング シテクダサイ	CTD センサー（画質調整センサー）が汚れています。清掃してください。 ➔ 活用マニュアル
	PDL エラー デス [セット] ヲ オシテ クダサイ	印刷データの処理の途中でエラーが発生しました。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して印刷を取り消します。 印刷データが正しいかを確認してください。
カ	キカイガヒエルマデ ソノママオマチクダサイ	本機の内部温度が高温になりました。 温度が下がるまでしばらくお待ちください。
サ	サイドカバーヲ トジテ クダサイ	サイドカバーが開いています。 サイドカバーの中央を強く押して、カバーを閉じてください。
	システムエラー　[セット] ヲ オシテクダサイ ***-***	システムエラーが発生しました。 ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押すと、エラーは解除できます。 エラーコード ➔ 89 ページ
	システムエラー デンゲンヲ キリ / イリ スル ***-***	システムエラーが発生しました。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 エラーコード ➔ 89 ページ
	ジョウゲンヲ コエマシタ [セット] ヲ オシテ クダサイ	認証機能を使用して運用している場合、印刷できる上限ページ数に達しました。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 上限ページ数の設定については、機械管理者に確認してください。
	シヨウデキナイ キノウ デス [セット] ヲ オシテ クダサイ	認証機能を使用して運用している場合、カラー印刷ができるユーザーとして登録されていません。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 ユーザー登録については、機械管理者に確認してください。
	[セット] デ インサツ [チュウシ] デ チュウシ	印刷する場合は〈**セット**〉ボタン、印刷を中止する場合は〈**プリント中止**〉ボタンを押してください。

タ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
テザシ スロット カラ ヨウシヲ ジョキョシ ↑↓ フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	手差しスロットで紙づまりが発生しています。 手差しスロットから用紙を取り除いてください。詰まっている用紙が見つからない場合はトレイ 1、2 を引き出し、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、カバーボタンを押してフロントカバーを開け閉めしてください。フロントカバーの中に詰まった用紙がなくても、カバーを開け閉めするまで、エラーメッセージは解除されません。 ➔ 65 ページ
テザシ スロット ニ セット XXXXXXXX ↑↓ テザシ スロット ニ セット YYYYYYYY	手差しスロットに用紙がありません。または、手差しスロットにセットされている用紙のサイズが指定と異なります。 サイズが XXXXXXXX で、種類が YYYYYYYY の用紙をセットしてください。 ➔ 35 ページ
テザシスロットノ　ヨウシヲ サイセット　シテクダサイ	手差しスロットに用紙が正しくセットされていません。 用紙を取り除いてから、もう一度セットしてください。 用紙をセットすると、［〈セット〉ボタンヲ オシテクダサイ］のメッセージが表示されます。〈セット〉ボタンを押して印刷してください。ただし、5 秒間、〈セット〉ボタンを押さないと、自動的に印刷が開始されます。 ➔ 35 ページ
テザシスロットノ　ヨウシヲ トリノゾイテクダサイ	手差しスロットの用紙を取り除いてください。 ➔ 35 ページ
テザシノ ヨウシサイズガ チガイマス サイズカクニン ↑↓ テザシ スロット ニ セット XXXXXXXX	手差しスロットにセットされている用紙のサイズが、プリンタードライバーで印刷時に設定したサイズと異なります。 手差しスロットに XXXXXXXX のサイズの用紙をセットしてください。 ➔ 35 ページ
デンゲンヲ キリ / イリ シテクダサイ（***-***）	本機に故障が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 エラーコード ➔ 89 ページ
トナーカートリッジ ［X］ノ タイプガ チガイマス （X：K、C、M、Y のどれか）	X は、本機に適したトナーカートリッジではありません。 本機に適したトナーカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 40、41、43 ページ
トナーカートリッジ［X］ヲ コウカン シテクダサイ （X：K、C、M、Y のどれか）	X のトナーカートリッジのトナーがなくなりました。 表示されたトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 ➔ 40、41、43 ページ
トナーカートリッジ［X］ヲ セット シテクダサイ （X：K、C、M、Y のどれか）	X のトナーカートリッジがセットされていません。 X のトナーカートリッジをセットしてください。 ➔ 43 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
トナーカートリッジ ［X］ヲ ハズシテ フッテクダサイ （X：K、C、M、Y のどれか）	このメッセージは、X のトナーカートリッジの色が薄くなっているときに表示されます。X のトナーカートリッジを外して、軽く 5 〜 6 回振り、トナーを均一にします。そのあと、X のトナーカートリッジを元の位置にセットしてください。 注記 ● トナーカートリッジは必要時以外、取り外さないでください。トナーカートリッジを取り外すときにトナーがこぼれることがあります。 ➔ 43 ページ
トナーカートリッジ カクニン XXXXXXXX	黒のトナーカートリッジ、および 2 行めに表示されている消耗品（XXXXXXXX）の交換が必要です。新しいものと交換してください。 ➔ 40、43 ページ
ドラムカートリッジ ノ タイプガ チガイマス	本機に適したドラムカートリッジではありません。 本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 40、41、44 ページ
ドラムカートリッジ ノ テープヲ ハズシテクダサイ	ドラムカートリッジの黄色いテープが取り外されていません。 ドラムカートリッジを取り外し、テープをすべて取り外してから、再セットしてください。 ➔ 44 ページ
ドラムカートリッジヲ コウカン シテクダサイ	ドラムカートリッジの交換時期です。 新しいドラムカートリッジに交換してください。 ➔ 40、41、44 ページ
ドラムカートリッジヲ セット シテクダサイ	ドラムカートリッジがセットされていません。 本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 40、41、44 ページ
トレイ 1 マタハ 2 ヲ アケ ヨウシヲ ジョキョシ ↑↓ フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	本機内部で紙づまりが発生しています。 トレイ 1 または 2 を引き出し、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、カバーボタンを押してフロントカバーを開け閉めしてください。フロントカバーの中に詰まった用紙がなくても、カバーを開け閉めするまで、エラーメッセージは解除されません。 ➔ 64 ページ
トレイ N ニ セット XXXXXXXX ↑↓ トレイ N ニ セット YYYYYYYY	トレイ N に用紙がありません。または、トレイ N にセットされている用紙サイズがプリンタードライバーで印刷時に設定したサイズと異なります。 トレイ N に XXXXXXXX のサイズで、YYYYYYYY の種類の用紙をセットし、トレイのガイドの位置を確認してください。 ➔ 36 ページ
トレイ N ノ ヨウシサイズガ チガイマス サイズカクニン ↑↓ トレイ N ニ セット XXXXXXXX	トレイ N を指定した印刷時に、本機に設定されている用紙のサイズとセットされている用紙のサイズが異なります。トレイ N に XXXXXXXX のサイズの用紙をセットし、トレイのガイドの位置を確認してください。 ➔ 36 ページ
トレイ N ヲ アケテ ツマッテイル ヨウシヲ ジョキョシ ↑↓ フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	本機内部で紙づまりが発生しています。 トレイ N を引き出し、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、カバーボタンを押してフロントカバーを開け閉めしてください。フロントカバーの中に詰まった用紙がなくても、カバーを開け閉めするまで、エラーメッセージは解除されません。 ➔ 64 ページ

ナ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
ニンショウエラー デス ［セット］ヲ オシテ クダサイ	認証機能を使用して運用している場合に、本機に印刷できるユーザーとして登録されていません。もしくは、印刷指示時に、プリンタードライバーでユーザー ID やパスワードなどの認証情報が正しく設定されていません。 ユーザー ID やパスワードなどの認証情報を正しく設定して、再度印刷してください。 本機に印刷できるユーザーに登録されているかどうかは、機械管理者に確認してください。 ➔ 活用マニュアル

ハ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
フューザー ユニットヲ セット シテ ↑↓ デンゲンヲ キリ / イリ シテクダサイ	フューザーユニットが正しくセットされていません。 一度、フロントカバーを開けて、フューザーユニットをセットしなおしてください。 交換後は、本機の電源を切り、入れ直します。 ➔ 49 ページ
プリントシジハ ムコウデス ［セット］ヲ オシテクダサイ	印刷指示が無効なため、印刷が実行できません。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 手差しスロットに用紙がセットされているときに両面印刷の指示を出すと、表示されます。手差しスロットの用紙を取り除いてから再度印刷をしてください。 また、印刷できない用紙サイズ、用紙紙質、両面指示の組み合わせ時に発生することがあります。トレイのガイドの位置が正しいか、またプリンタードライバーやアプリケーションで設定している用紙サイズや用紙種類と、プリンター本体で設定するトレイの用紙サイズや用紙種類が一致しているかどうかを確認してください。 プリンター本体の設定は、パネル設定リストで確認できます。 ➔ 56、82 ページ
プリント デキマス CTD センサー　クリーニング	画質調整センサーが汚れています。清掃してください。 ➔ 活用マニュアル
プリント デキマス トナーカートリッジ［X］ ↑↓ プリント デキマス ヨビヲヨウイ シテクダサイ （X：K、C、M、Y のどれか）	X のトナーカートリッジの交換時期が近づいています。 新しいトナーカートリッジを準備してください。 ➔ 40、41 ページ
プリント デキマス トナー［X］ヲ コウカン （X: C、M、Y のどれか）	X のトナーカートリッジのトナーが少なくなりました。 表示されたトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 ➔ 40、41 ページ
プリント デキマス (クロ) トナー［X］ヲ コウカン （X: C、M、Y のどれか）	X のトナーカートリッジのトナーがなくなりました。 表示されたトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 このメッセージが表示されていても、白黒印刷は継続できます。
プリント デキマス ドラムカートリッジ ↑↓ プリント デキマス コウカンジキ デス	ドラムカートリッジの交換時期です。 新しいドラムカートリッジに交換してください。 ➔ 40、41 ページ
プリント デキマス ドラムカートリッジ ↑↓ プリント デキマス ヨビヲヨウイ シテクダサイ	ドラムカートリッジの交換時期が近づいています。 新しいドラムカートリッジを準備してください。 ➔ 40 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリント デキマス フューザー ユニット ↑↓ プリント デキマス コウカンジキ デス	フューザーユニットの交換時期です。 新しいフューザーユニットに交換してください。 ➔ 49 ページ
プリント デキマス ベルトユニット ↑↓ プリント デキマス コウカン ジキデス	ベルトユニットの交換時期です。 お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
フロントカバーヲ アケテ B カラ ヨウシヲ ジョキョ	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバーボタンを押してフロントカバーを開け、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 64 ページ
フロントカバーヲ アケテ D カラ ヨウシヲ ジョキョ	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバーボタンを押してフロントカバーを開け、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 64 ページ
フロントカバーヲ アケテ E カラ ヨウシヲ ジョキョ	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバーボタンを押してフロントカバーを開け、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 64 ページ
フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	手差しスロットで紙づまりが発生しています。 詰まった用紙を取り除き、フロントカバーを開け閉めしてください。 ➔ 64 ページ
フロントカバーヲ トジテ クダサイ	フロントカバーが開いています。 フロントカバーを閉じてください。
メモリーブソク デス ［セット］ヲ オシテ クダサイ	メモリーが不足して印刷できません。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 一度に印刷するページ数を減らして印刷してください。

エラーコード一覧

エラーコードとは、エラーが発生して印刷が正常に終了しなかった場合や、本体に故障が発生した場合、プリンターの操作パネルに表示される 6 桁の数字です。
このコードは、エラーの原因を突き止めるための、大切な情報です。エラーメッセージとともに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
なお、エラーコードの一部を下表に記載しました。エラーコードが表示された場合は、まず、下表に該当するエラーコードがないかを確認してください。
エラーコードは、番号の小さい順に並んでいます。

エラーコード	原因 / 処置
061-370	プリンター内部に結露が発生しました。 操作パネルを使用して、スリープモードに移行する時間を 5 分以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなり、正常に使用できます。 ➔ 57 ページ
092-310	CTD センサー（画質調整センサー）にエラーが発生しました。 お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
094-351	ベルトユニットの寿命です。 お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に次の手順を実行してください。

1. 電源コードおよびインターフェイスケーブルが正しく接続されているかどうかを確認する。
2. 定期的な清掃を行っていたか、トナーカートリッジやドラムカートリッジの交換は確実に行われていたかを確認する。
3. 本章の「 紙づまりで困った！」(P. 64) ～「 メッセージで困った！」(P. 83) をご覧ください。該当する症状があれば、記載されている処理を行う。

以上の処理を行っても、なお異常があるときは無理な操作をせずに、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にディスプレイのメッセージ表示の内容や、不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のディスプレイによるメッセージ表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、保証書を添えてお申し込みください。

プリンター・消耗品を廃棄するときは

- プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際はトナーカートリッジ、およびドラムカートリッジを取り外してお出しください。
- NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しています。ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムカートリッジは捨てずに、トナーカートリッジ回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設まで、お持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジ、およびドラムカートリッジ損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。

  回収について ➔ 42 ページ
- フューザーユニット、リタードロールの廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

素朴な疑問

Q. 対応している OS やネットワーク環境は？

A. 使用できるコンピューターの OS と環境は次のとおりです。詳しくは、活用マニュアルを参照してください。

○：標準でサポート

接続形態	ローカル	ネットワーク									
ポート名	USB*1	LPD		Port9100		FTP		IPP		WSD Print	
プロトコル	-	TCP/IPv4	TCP/IPv6	TCP/IPv4	TCP/IPv6	TCP/IPv4	TCP/IPv6	TCP/IPv4	TCP/IPv6	TCP/IPv4	TCP/IPv6
Windows® 98*2	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-
Windows® Me*2	○	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-
Windows® 2000	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-
Windows® XP	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-
Windows Server® 2003	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-
Windows Vista® *3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Windows Server® 2008 *3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Mac OS X 10.3*2	○	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-
Mac OS X 10.4 ～ 10.5*2	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-

*1：接続するコンピューターに USB2.0 ポートが必要です。
なお、USB2.0 のスピードで操作するには、USB2.0 ポートが必要です。
*2：Windows 98/Me、MAC OS X のプリンタードライバーは弊社ホームページからダウンロードしてください。
*3：Windows Vista/Windows Server 2008 からの IPP+SSL 印刷には対応していません。

Q. プリンタードライバーって何？

A. プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが処理できる言語（ページ記述言語）に変換して、プリンターに送るソフトウエアです。変換されるページ記述言語によって、ART EX プリンタードライバーや、PostScript プリンタードライバーといった呼び方をしています。
本機の標準のプリンター言語は、ホストベースで、付属のプリンターソフトウェア CD-ROM では、Windows 2000/XP、Windows Vista、Windows Server 2003/2008 に対応したホストベースプリンタードライバーを提供しています。
Windows 98/Me、Mac OS X のプリンタードライバーは、弊社ホームページからダウンロードしてください。

Q. Macintosh から印刷できる？

A. Macintosh からは、当社ホームページからそれぞれの OS に対応したプリンタードライバーをダウンロードすることで印刷できます。Macintosh からの印刷方法については、弊社ホームページをご覧ください。

Q. UNIX から印刷できる？

A. 本機は、UNIX からの印刷には対応していません。

Q. インクジェット専用紙、裏紙、厚紙は使用できる？定形外の用紙は？

A. ➔ 33、34 ページ

Q. 両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

A. ➔ 34 ページ

Q. トレイに設定されている用紙種類やサイズを簡単に確認するには？

A. ➔ 39 ページ

Q. 消耗品を注文するには？消耗品の寿命は？

A. ➔ 40、41 ページ

Q. トナー節約機能って、トナーを節約できるの？

A. ➔ 42 ページ

Q. 使用済み消耗品は回収している？

A. ➔ 42 ページ

Q. 消耗品の残量がわかる方法は？

A. ➔ 42 ページ

Q. 消耗品に記載されている「Type-1/Type-2/Type-3」の意味は？

A. 消耗品のだいたいの印刷可能ページ数を表します。Type-1 は 1,000 ページ *1 印刷できる、Type-2 は、約 2,000 ページ *1 印刷できる、Type-3 は、約 3,000 ページ *1 印刷できるという意味になります。

*1: A4、像密度各色 5%連続印刷時の参考値です。なお、実際の交換サイクルは印刷条件や原稿の内容によって異なります。

Q. 像密度とは？

A. 印字された用紙の上にどれだけ像が載っているかを表します。印刷すると、像の部分にはトナーが載りますので、言い換えれば、A4 サイズでの像密度 5%という表記は、A4 用紙全体の面積中 5%にトナーが載っていることを表します。カラープリンターの場合トナーが 4 色あるので、A4 像密度各色 5%という表現をした場合、全体の像密度は 20%になります。

Q. 「まとめて 1 枚」にしたとき、枚数はどのようにカウントされるの？

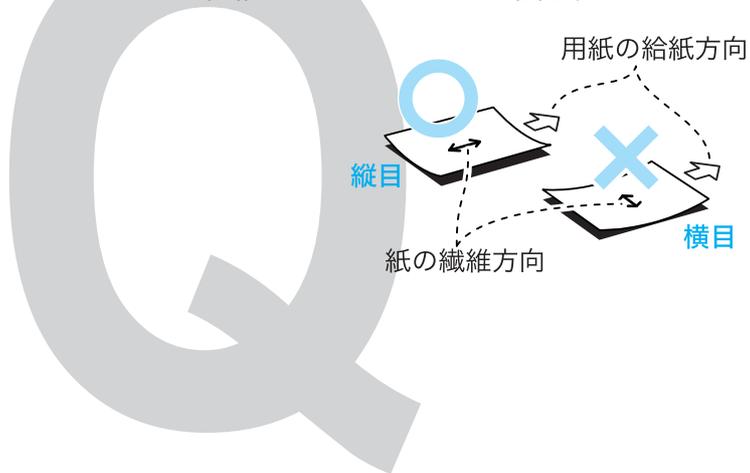
A. 2ページ、4ページ、‥何ページの原稿を 1 枚にまとめても、片面 1 カウントになります。

Q. プリンターの電源を切ったら、一度設定した IP アドレスなども消えてしまうの？

A. 安心してください。操作パネルや CentreWare Internet Services などで設定した値は消えません。

Q.　用紙の横目、縦目って何？

A.　用紙の横目、縦目とは、用紙を製造するうえでの繊維の方向を表します。用紙を水にぬらして自然乾燥させたときに起こるカールによって、横目、縦目を判断できます。カール方向に対して、直角方向が繊維の目の方向になります。本機で使用できる用紙のカール方向と繊維方向については、下図を参考にしてください。

5

付録

オプション品の紹介

主なオプション品は、次のとおりです。ご注文は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

商品名	型番	備考
トレイモジュール	PR-L5750C-02	標準紙（P 紙）を 250 枚までセットできる用紙トレイです。
両面印刷ユニット	PR-L5750C-DL	自動で両面印刷する場合に必要です。

・ 商品の種類や型番は 2008 年 10 月現在のものです。
・ 商品の種類や型番は変更されることがあります。
・ 最新の情報については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

ポイント

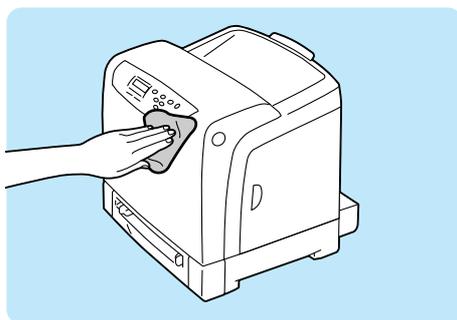
● 本機の販売が終了した場合は、オプション品の販売も終了されます。

清掃について

⚠警告
・ 機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。
⚠注意
・ 機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

●プリンター外部の清掃

約 1 か月に 1 回、プリンターの外部を清掃してください。プリンターの外側を、水でぬらし固く絞った柔らかい布でふきます。そのあと、乾いた柔らかい布で水分をふき取ります。汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を少量含ませて軽くふいてください。

● 洗剤を直接プリンターに向けてスプレーしないでください。スプレー液が隙間から内部に入り込み、トラブルの原因になることがあります。また、中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください。

●プリンター内部の清掃

紙づまりの処置やトナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、フューザーユニット、およびリタードロールの交換のあとは、カバーを閉じる前に、内部の点検および清掃を行ってください。

・ 紙片が残っている場合は、取り除きます。
・ ホコリや汚れなどがある場合は、乾いた清潔な布などでふき取ります。

また、次のような症状が発生した場合には、必要に応じて、下記の清掃を行ってください。

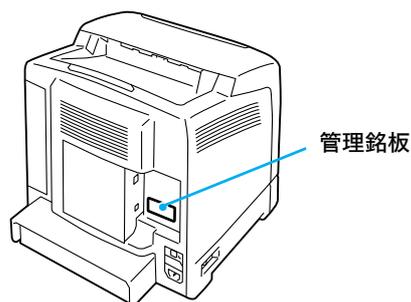
症状	清掃	参照
給紙できない（絵入りのはがきなどを使用した場合に発生することがあります）	用紙搬送ロールの清掃	➔ 活用マニュアル
ディスプレイに［**CTD センサーヲ クリーニング シテクダサイ**］と表示された	CTD センサーの清掃	➔ 活用マニュアル

保証について

●保証書について

本機には「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および次ページの「保守サービスについて」をご覧ください。また、本機に添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。

●お問い合わせの際には

本体の背面に、製品の型番、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります（下図参照）。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一本機が保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。

●保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。保守サービスには次のような種類があります。

・ 契約保守
  年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
・ 出張修理
  サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。

保守サービスの種類

種　類	概　要	修理料金		お支払い方法	受付窓口*1
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金		契約期間に応じて一括払い	NECフィールディング（株）
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）ご契約は不要です。	無料*2	修理料 ＋ 出張料	そのつど清算	

*1：受付窓口の所在地、連絡先などは添付の「NEC サービス網一覧表」もしくは、 インターネットの Web ページ http://www.fielding.co.jp/per/index.htm をご覧ください。
*2：本製品は「出張修理対象品」ですので、保証期間内の出張修理は無料です。出張修理の対象となっていない製品は出張料のみ有料となります。

●プリンターの寿命について

MultiWriter 5750C の製品寿命は、印刷枚数が 10 万枚（A4）*、または使用年数 5 年のいずれか早いほうです。

●フューザーユニットとリタードロールについて

本機の機能・性能を維持するために、お客様に交換していただく部品として、フューザーユニットとリタードロールがあります。
交換の目安となる印刷可能ページ数は、次のとおりです。

部品名	印刷可能ページ数（参考値）
フューザーユニット（フューザーユニット + リタードロール）	約 50,000 ページ
リタードロール	約 50,000 ページ

・ 印刷可能ページ数は、A4 タテ（P 紙）の用紙を使用し、片面印字、像密度各色 5%、一度に印刷するページ数を 2 枚、22 ℃、55% の温湿度環境、カラー白黒比率 1:4 で印字した場合の印字可能ページ数です。実際の印字可能ページ数は、像密度、用紙サイズ、用紙種類、使用環境、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、印字品質保持の調整動作、カラー白黒比率など使用条件により変動し、参考値と大きく異なることがあります。

●補修用性能部品、消耗品について

本製品の補修用性能部品、消耗品の最低保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

●ユーザーズマニュアルの再購入について

ユーザーズマニュアルを破損、紛失されたときは、下記の PC マニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番が必要になります。あらかじめお調べのうえ、お申し込みください。

プリンターの型番：PR-L5750C

NEC PC マニュアルセンター

URL： http://pcm.mepros.com/
電話： 03-5471-5215
受付時間　月曜から金曜　10：00 ～ 12：00/13：00 ～ 16：00
（土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX： 03-5471-3996
24時間受付。ただし、いただいたFAXに対する回答は翌営業日以降になります。

・ 製造終了後 7 年を経過した製品のマニュアルは販売しておりません。
・ 一部取り扱いのないマニュアルがあります。

●情報サービスについて

・ プリンター製品に関する最新情報
インターネット「NEC8 番街」 URL：http://nec8.com/mw/
・ プリンターに関する技術的なご質問、ご相談
NEC 121 コンタクトセンター
（電話番号、受付時間などについては、「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。）

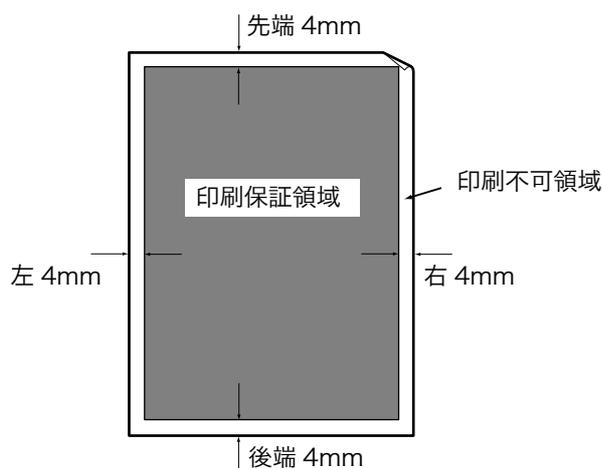
主な仕様

●製品の仕様

項　目	内　容
型番	PR-L5750C
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー ＊　半導体レーザー＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	19 秒以下（電源投入時、室温 22 ℃）
連続プリント速度 *1	カラー　　片面：18 枚 / 分、両面（オプション）：13 ページ / 分 モノクロ　片面：20 枚 / 分、両面（オプション）：14 ページ / 分 ＊　*1 A4 タテ 同一原稿連続プリント時（普通紙） ※ はがき、封筒などの用紙種類、サイズやプリント条件によってプリント速度が低下します。また、画質調整のため、プリント速度が低下する場合があります。
ファーストプリント	カラー 9.0 秒 （A4 タテ / トレイ 1 から給紙した場合）、 モノクロ 7.5 秒（A4 タテ / トレイ 1 から給紙した場合） ＊　当社、テストパターンにより測定。プリンターが給紙を開始してから 1 枚目のプリントが完了するまでの時間（データの受信、処理時間は含みません）。
ドット間隔	データ処理解像度：600x600dpi：600dpi 多値 出力解像度：600x600dpi
階調 / 表現色	各色 256 階調（1,670 万色）
用紙サイズ	手差しスロット： A4、B5、A5、レター、往復はがき、郵便はがき（日本郵便製）、封筒（洋形 2 号、洋形 3 号、洋形 4 号、洋長形 3 号、長形 3 号）、ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 127 ～ 355.6mm）
	トレイ 1： A4、B5、A5、レター、往復はがき、郵便はがき（日本郵便製）、封筒（洋形 2 号、洋形 3 号、洋形 4 号、洋長形 3 号、長形 3 号）、ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 127 ～ 355.6mm）
	トレイ 2（オプション）： A4、B5、A5、レター、ユーザー定義（幅 148 ～ 215.9mm、長さ 210 ～ 355.6mm）
	両面印刷ユニット（オプション）： A4、レター
	像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4mm

項　目	内　容
用紙種類	標準： 手差しスロット / トレイ 1： 普通紙（60 ～ 80g/m2）、再生紙（64 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、厚紙 1（106 ～ 163g/m2）、 厚紙 2（164 ～ 216g/m2）、コート紙 1（60 ～ 105g/m2）、 コート紙 2（106 ～ 163g/m2）、コート紙 3（164 ～ 216g/m2）、 ラベル紙、封筒、郵便はがき（日本郵便製）（190g/m2） 対応メートル坪量：60 ～ 216g/m2 トレイ 2（オプション）： 普通紙（60 ～ 80g/m2）、再生紙（64 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、コート紙 1（60 ～ 105g/m2）、 対応メートル坪量：60 ～ 105g/m2 両面印刷ユニット（オプション）： 普通紙（60 ～ 80g/m2）、再生紙（64 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2） * P 紙（64g/m2） * 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用用紙はご使用にならないようお願いします。 * 推奨紙については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口までお問い合わせください。
給紙容量	標準：トレイ 1　250 枚、手差しスロット　1 枚 オプション：トレイ 2　250 枚 * 当社 P 紙（64g/m2）
出力トレイ容量	標準：約 150 枚（フェイスダウン） * 当社 P 紙（64g/m2）
両面印刷機能	オプション
CPU	RISC CPU（333MHz）
メモリー容量	標準：128MB（オンボード）
内蔵ハードディスク	なし
対応 OS	Windows® 98/Me/2000/XP、Windows Vista®、 Windows Server® 2003/2008 Mac OS X 10.3 ～ 10.5 * 最新の対応 OS については当社ホームページをご覧ください。
インターフェイス	標準：Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T、USB2.0
対応プロトコル	TCP/IP（LPD、Port9100、IPP、FTP、WSD Print、BOOTP、RARP、DHCP、AutoIP、DDNS、Bonjour、SNMP、HTTP、HTTPS、StatusMessenger）
電源	AC 100V±10%、15A、50/60Hz 共用 * 推奨コンセント容量。機械側最大電流 10A

項　目	内　容
動作音	稼動時（本体のみ）： 6.6B、52dB（A）以下 待機時： 3.7B、22dB（A）以下 ＊ ISO7779 に基づいた測定。 単位 B：音響パワーレベル（L_{WAd}）、 単位 dB：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大（フルオプション時）：1000W 最大（プリンター単体時）：970W スリープモード時：5W カラー連続プリント時：400W モノクロ連続プリント時：400W TEC 値＊：1.46kWh 低電力モード時：10W 以下 ＊ TEC 値とは、プリンターなどのオフィス機器における「1 週間の標準消費電力量」のことで、稼動とスリープ / オフが繰り返される 5 日間とスリープ / オフ状態の 2 日間における消費電力量の測定により算出されます。（TEC = Typical Electricity Consumption）
大きさ	幅 400x 奥行 457＊1x 高さ 415.6mm ＊1 用紙トレイを引き伸ばしていない状態
質量	19kg ＊ 消耗品を含む
使用環境	使用時： 温度：10 ～ 32 ℃ 湿度：15 ～ 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-20 ～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く） ＊ 使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

●印刷保証領域

＊ 実際の印字が先端 4mm 未満にされた場合、画像、用紙種類、環境によって、紙づまりが発生することがあります。

トラブルについては ➔「トラブル索引」(P. 106)

キーワード索引

→【○○○○】の【　】内は、本書で使用している用語です。

トラブル索引

機械本体のトラブルや操作で困った！

印刷できない、遅いで困った！

印字品質や画質で困った！

OK NG

用紙トレイや用紙送りで困った！

プリンタードライバーで困った！

メッセージで困った！

操作パネルメニュー一覧

★A
★B
★C
スリープ　モード
ユウコウ＊、
ムコウ
スリープモードイコウジカン
1フンゴ＊
1～60分後：1分単位
オト　ノ　セッテイ
セイジョウ ニュウリョクオン
イジョウ ニュウリョクオン
ジュンビ　カンリョウオン
セイジョウ シュウリョウオン
イジョウ シュウリョウオン
イジョウ　ケイコクオン
ヨウシギレ　ケイコクオン
トナーザンリョウ　ケイコク
キテンオン
ナラサナイ、
ナラス＊
ナラサナイ＊、
ナラス
タイムアウト
30ビョウ＊
オフ、5～300秒：1秒単位
ジドウ　ジョブ　リレキ
プリント　シナイ＊、
プリント　スル
ドラム　ジュミョウ
プリントテイシ　スル＊、
プリントテイシ　シナイ
ミリ/インチ　キリカエ
ミリ（mm）＊、
インチ（"）
ヨウシノ　オキカエ
シナイ＊、
オオキイ サイズヲ センタク
ワリコミ　インサツ
スル＊、
シナイ
ワリコミ　ユウセン
ムコウ＊、
ユウコウ
メンテナンス　モード
ヨウシ シュルイ チョウセイ
フツウシ
ラベルシ
ウスメ＊、
アツメ
BTR デンアツ チョウセイ
フツウシ、サイセイシ、ジョウシツシ、
アツガミ1、アツガミ2、ラベルシ、コートシ1、
コートシ2、コートシ3、フウトウ、ハガキ
0＊
-6～6
フューザーオンドチョウセイ
ジドウ　レジ　ホセイ
スル＊、
シナイ
カラーレジ　ホセイ
ジドウ　チョウセイ
チョウセイ　デキマス
カラーレジ　ホセイ
チャート
カラーレジホセイ
ニュウリョク
ヨコ（X）ホウコウ
タテ（Y）ホウコウ
Y=0　M=0　C=0＊
-9～9
Y ＝ Yellow
M ＝ Magenta
C ＝ Cyan
ヒョウコウ　セッテイ
0m＊、1000m
2000m、3000m
ゲンゾウキ　クリーニング
ジッコウシマス
トナー　タイデン ジョキョ
イエロー（Y）、マゼンタ（M）、
シアン（C）、ブラック（K）
ジッコウシマス
ドラム　クリーニング
ジッコウシマス
シュウケイ　メンテナンス
ショキカ　デキマス
NVメモリー　ショキカ
ショキカ　デキマス
★Aへ
★Bへ
★Cへ

★A
★B
★C
ソウサパネル　セッテイ
ソウサパネル　セイゲン
シナイ*、
スル
アンショウバンゴウ
セッテイ
ゲンザイノ　バンゴウ
[0000]
アタラシイバンゴウ
[0000]
もう一度入力し、2回入力した番号が一致したら、
［アンショウバンゴウ　セッテイ］に戻る
ヨウシ　トレイ　セッテイ
トレイ1
ヨウシ　シュルイ
フツウシ*、サイセイシ、ジョウシツシ、アツガミ1、アツガミ2、ラベルシ、
コートシ1、コートシ2、コートシ3、フウトウ、ハガキ
ヨウシ　サイズ
A4 タテ*、A5 タテ、B5 タテ、8.5x11" タテ、ハガキ　タテ、
オウフクハガキ　タテ、フウトウ　ヨウガタ2　タテ、フウトウ　ヨウガタ2　ヨコ、
フウトウ　ヨウガタ3　タテ、フウトウ　ヨウガタ3　ヨコ、
フウトウ　ヨウガタ4　タテ、フウトウ　ナガガタ3　タテ、フウトウ　ヨウナガ3　タテ
テイケイガイ
タテ（Y）ホウコウ ノ サイズ
297mm*
127~355
11.7"*
5.0~14.0
ヨコ（X）ホウコウ ノ サイズ
210mm*
77~215
8.3"*
3.0~8.5
ヘンコウ ガメン ヒョウジ
スル*、
シナイ
A4 タテ*、A5 タテ、B5 タテ、8.5x11" タテ、ハガキ　タテ、オウフクハガキ　タテ、
フウトウ　ヨウガタ2　タテ、フウトウ　ヨウガタ2　ヨコ、フウトウ　ヨウガタ3　タテ、
フウトウ　ヨウガタ3　ヨコ、フウトウ　ヨウガタ4　タテ、フウトウ　ナガガタ3　タテ、
フウトウ　ヨウナガ3　タテ、テイケイガイ
フツウシ*、サイセイシ、ジョウシツシ、アツガミ1、
アツガミ2、ラベルシ、コートシ1、コートシ2、
コートシ3、フウトウ、ハガキ
トレイ2
ヨウシ　シュルイ
フツウシ*、サイセイシ、
ジョウシツシ、コートシ1
ヨウシ　サイズ
A4 タテ*、A5 タテ、
B5 タテ、8.5x11" タテ、
テイケイガイ
タテ（Y）ホウコウ ノ サイズ
297mm*
210~355
11.7"*
8.3~14.0
ヨコ（X）ホウコウ ノ サイズ
210mm*
148~215
8.3*
5.8~8.5
ヘンコウ ガメン ヒョウジ
スル*、
シナイ
A4 タテ*、A5 タテ、
B5 タテ、8.5x11" タテ、
テイケイガイ
フツウシ*、サイセイシ、
ジョウシツシ、コートシ1
ゲンゴ　キリカエ
ニホンゴ*、English
アンショウバンゴウ
[0000]
レポート/リストへ
メーターカクニンへ
キカイ　カンリシャメニューへ
ヨウシ　トレイ　セッテイへ
ゲンゴ　キリカエへ